

# JMA関西便り

発行日：2019年9月 発行元：日本能率協会（JMA）関西事務所



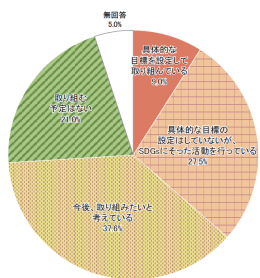
## 新しい考え方の浸透・実行について考える ～KAIKA経営やSDGsを通じて～

### 組織と社会のつながりをつくる

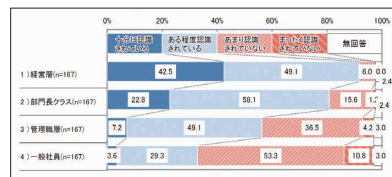
昨今、世の中のニュースを見ていて、SDGsへの取り組みを始めている企業が増えているように感じます。小会が提唱している「KAIKA(カイカ)」について語るとき、SDGsやCSVと絡めて認識いただくことも多く、またKAIKA Awardsの審査委員長には、一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンの有馬利男代表理事に就任いただいているように、持続する可能な開発目標(SDGs)と、「組織の社会性(社会とのつながり)」を一つの要素として掲げているKAIKAの考え方は共通するものがあります。JMAでは2011年より「KAIKA経営・組織」を提唱しています。「個人の成長」「組織の活性化」そして「組織の社会性(社会とのつながり)」を同時に取り組む組織は、今後の変化が大きく、多様化・多元化が進む社会においても事業・組織継続していきける、という提言です。なぜ組織に社会性が必要なのか。それが売上・企業価値につながるのか？そこにSDGsやCSVが取り上げられるようになる社会がやってきたのです。

### 調査結果からみる 企業のSDGsへの取り組み

昨年度実施した日本能率協会の「経営課題実態調査2018」においては、SDGsの取り組み状況について取り上げました。「具体的な目標を設定して取り組んでいる・活動を行っている」は全体36.5% (右図参照)、さらに同項目を企業規模別に分析すると、大手企業に限れば55%以上という結果となりました。



ここでさらに掘り下げ「SDGs自社活動の社内認識状況」について見てみます。すると階層別に大きく異なっていることがわかります(右図参照)。経営層は「十分に・ある程度認識されている」と90%以上の方が思っていますが、一般社員にいたっては約3割強しかそのように思っていない。



- ★なぜSDGsに取り組むのか？組織の社会性が必要なのか？
- ★既存事業を継続させるためにその材料である環境保護を推進する。
- ★社会課題における将来のリスクマネジメントのために取り組む必要がある。
- ★「継続(サステナブル)」の視点で投資家視点が経済価値以外に向いている。
- ★社会課題に対し自社製品・サービスで関わることで、新事業・新市場開拓を見込んでいる。

経営の方は認識しているが一般社員の方は認識が薄い、ということは、その「なぜ？」が届いていないのかもしれませんが。日々の業務・目標に追われ、ちょっと先の状況・未来・事業環境を思慮するに至っていないのかもしれませんが。組織力で強みを発揮する日本の企業・組織において、その「なぜ？」を共有・認識し進むことはとても大切なことだと思います。その意味で、トップ・経営層の役割・意義は大変大きいものと考えます。

SDGsのみならず社会課題・困りごとに対して、組織が自社技術やサービス、人材を活用して、事業的に関わっていく取り組みは、これからも模索されていくはずです。社会感度を高く持ち、様々な企業の取り組みにも注目しながら、学び、実行していきたいものです。(一般社団法人日本能率協会 KAIIKA研究所)

## セミナー紹介 SDGsをより理解するために

詳しくは **JMA 150980** で検索

### 社会課題から事業戦略につなげる SDGs入門セミナー

2015年9月に国連にて、2030年までの国際社会としての到達目標がSDGs (Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標)として決議されました。環境や健康、教育、イノベーションなど世界が抱える種々の課題に対し、持続可能な発展という観点から17のゴールと169のターゲットが定められています。

また、日本においては「Society 5.0」という未来像を設定し、AIやIoT、ロボット、ビッグデータなどの革新技術をあらゆる産業や社会に取り入れることにより社会課題を解決し、新しい社会を作ろうという試みが始まっています。世界は大きな変化の中にあります。その変化に翻弄されるのではなく、自社がこの変化の担い手となって、創りたい未来の方向性を提示し、多様な人々と共に創っていくためには、どのような戦略が必要でしょうか。

本セミナーでは、SDGsを入り口に社会課題を認知し、未来の複数の可能性をシナリオプランニングという手法を用いて描き、自社の戦略を検討します。

**開催日時** 2019年10月11日(金)  
2020年 2月 3日(月)  
【時間】 各回とも 9:30~17:00

**会場** 日本能率協会 関西事務所 研修室  
(大阪市北区梅田)

#### 参加対象

- ビジネス知識として、SDGsの基本を知っておきたい方
- SDGsの考え方を学び、自身の業務に活かしたい方
- 事業戦略・経営計画にSDGsを取り入れた方
- 社会課題を起点とした商品企画や事業開発を行いたい方

#### 本セミナーで得られること

- SDGsの全体像や未来の変化の可能性を知り、自社や事業への影響を検討できるようになる。
- SDGsに関する知識や、シナリオプランニングの手法を活用して、事業を通して社会課題を解決するリーダーシップを身につける。



**プログラム概要**

カードゲームを用いてSDGsの全体像を理解した上で、未来社会の複数の可能性を未来シナリオとして描き、戦略立案に繋げます。

SDGsを知る	未来の社会像を描く	対応策を検討する
世界はどのようにSDGsを達成していくのかをシナリオプランニングという手法(2030SDGs)を用いて、体験を通してSDGsの全体像や可能性を知る。	SDGsのゴール達成に向けて、世界で様々な取り組みがなされることにより、自社を取り巻く環境がどのように変化するか可能性があるのかを想像し、	描いた未来でどのような社会課題があるのかを特定し ①ワークセッション ②マルチステークホルダー ③政策・連携・社会課題の観点から、解決策を立案する。

全社を挙げ取り組む社員教育への想いや背景を、マクセル株式会社の人事総務部 人事教育課 主任 稲垣幸穂様にインタビューいたしました。

一 社員への教育にどのように取り組んでいますか？

会社の持続的成長にとって「継続して人財育成を行うことは重要である」という考えのもと、全社で教育予算を計上し、社長を責任者とする全社教育委員会を開催の上、人財育成を図っています。



この委員会には、グローバル、営業マーケティング、調達・SCM、技術、経営管理の5つの分科会を設置し、分科会ごとに教育計画を企画・推進しています。当社は、4つの事業本部で構成されていますが、複数の会社が統合して現在の形となりました。

「旧来の会社の枠組みを超えた“マクセル”としての共通教育を推進し、これまで異なる文化だった事業体の人財育成基盤を統一していくこと」を目的として現在の取り組みを始めました。

教育計画はそれぞれの分科会で計画を立案し、「こういう研修に参加しよう、実施しよう」「講師を呼んでこよう」など、業種や階層ごとに必要なスキルや知識を培えるような進め方をしています。

予算と実績の管理や社外講師の情報提供等について、分科会ごとのアンバランスを防ぐためにも我々教育担当部門が各分科会に事務局として入り、全社の教育を取りまとめています。

一 マクセルが求める人材像とはどういったものなのでしょうか？

社長の中村は社内に向けて、育成型経営を推進することで事業を成長発展させていくよう発信しています。具体的には「会社は組織で動く、組織は人で動く、結果人が育つと会社は良くなる、日常の仕事を通して人を育てる」という想いを込めています。

そのために「魅力ある会社、魅力ある従業員になろう」というメッセージをあわせて発信しており、これが基本になっています。

会社は、働き方改革や制度を改善することで働きやすい環境を提供し、一方、従業員自身は魅力的な存在となるために、自らワークとライフをマネジメントすることでキャリア的にも自律し、そのための自己研鑽を続けなければなりません。

このメッセージには、会社と従業員が互いに尊重し相乗効果のあるWin-Winの関係を築いていく意味が込められています。

会社が求める人材は、魅力ある事業を展開するために自律した従業員になって欲しいということです。

一 今後の課題とJMAに期待することとは？

分科会によっては、外部の研修も積極的に活用しています。例えば、営業マーケティング分野は自社の課題・研修ニーズを

洗い出し、JMAに当社にあった公開セミナーを提案してもらいました。一方、本部長や部長クラスが自ら教材を作成し内部研修を実施している分科会もあります。

今後は更に全社教育を強化するため、現状の枠組みに捉われず、見直しを進める中でJMAにもお知恵をお借りしたいと思っています。自ら研鑽する人財づくりに向けて、できるだけ数多く情報を発信したり、JMAをはじめとする社外研修の情報をイントラネットへ掲載したりと社員への情報提供を行っています。

しかし、積極的な研修参加を全社に周知できているかと問われれば、まだまだ不十分です。

また、「自発的に受けよう」「自己啓発をしよう」という社内風土醸成や、研修に参加する社員に対する事前の動機づけの工夫も課題です。結果、モチベーションが上がらないまま研修を受けることもあり、非常にもったいないと感じています。

その部分の創意工夫はまだ手探りの状態です。

JMAの公開セミナーは企業事例も多く、幅広いコースで開講されています。自己研鑽の場としてはもちろん、他社交流の場として多くの気づきを得ることのできる研修であると思っています。

また、研修の場へいかに自発的に参加を促すかが課題です。モチベーションの上げ方、動機づけ、また研修の効果測定に関して、上手なアプローチの仕方や良いツールのご提案をいただければと思います。



【会社概要】

会社名：マクセル株式会社  
 本社所在地：京都府乙訓郡大山崎町大山崎小泉1  
 代表者：代表取締役 取締役社長 中村 啓次  
 従業員数：1,830名（2019年3月31日現在）  
 設立：1960年 9月 マクセル電気工業(株)として設立、その後(1964年1月)日立マクセル(株)に商号変更  
 2017年 4月 マクセル(株)設立  
 2017年10月 持株会社体制に移行。日立マクセル(株)からマクセルホールディングス(株)に社名変更し、事業をマクセル(株)に承継  
 主な事業内容：エネルギー、産業用部材および電器・コンシューマ製品の製造・販売

現在、小会では個別企業ごとの研修参加履歴等のWeb管理ツールをご提供しています。社員に向けては、研修参加促進のメッセージを発信したり体系別におすすみセミナーを選択して案内できたりします。また、管理者が社内に点在する受講履歴をまとめて管理することも可能です。ぜひお気軽にご相談ください。

JMAでは、各社の人材育成の課題解決として、講師派遣やアセスメントをはじめとしたソリューションを提供しており、事務所のある地域だけでなく、全国よりご依頼を頂いております。その人材育成活動を皆様にご紹介いただくため、各地域での出張説明会を計画し、第1回として「日本能率協会 人材育成説明会in広島」を本年7月10日(水)に開催。広島市内を中心に、予定人数を大きく上回る35名の人事・教育ご担当者様にご参加いただきました。

前半部分では、「従業員エンゲージメントを高める<強い組織>とは」のテーマのもと、公開セミナーもご担当頂いている(株)タバネル 代表取締役の奥田和広氏に解説とミニワークショップを実施。また、後半部分では、事務局よりJMAの事業紹介と人材育成活動についてご説明させていただきました。

昨今、組織のパフォーマンス向上や離職率低下のために「働きがい」の向上、つまり従業員エンゲージメントをどう高めるかが大切と言われていますが、参加者からは「今後の組織運営の参考になった」「これからの人材育成に役立てそうだ」

「今回の内容を自社で活かす研修等を考えていきたい」といった声を頂きました。

今回は、制度導入、研修計画立案の一助としていただきたく、広島にて開催いただきましたが、8月22日(木)には福岡でも同様の説明会を実施するなど、今後も定期的に無料説明会を開催してまいります。詳しくは、JMA関西のホームページをご覧ください。



HR Leaders NEXTプロジェクトは、2018年度 経済産業省「学びと社会の連携促進事業（「未来の教室」（学びの場）創出事業）」における「人事プロフェッショナルのスキル標準の策定及びそれらの育成プログラムの開発/実証/効果測定」においてキックオフをし、2019年度以降、日本能率協会の自走活動となっています。その具体的内容は、コンピテンシー・スキル・知識に関する自己理解を促すアセスメント、それらを強化するためのトレーニングやキャリア開発、加えてプロフェッショナル同士のコミュニティでの相互研鑽、といった人事プロフェッショナルの育成に繋がる一連の活動となっています。

詳しくは、<https://hrnext.jp/> をご覧ください

アセスメント

HR Leaders NEXTモデルに基づく自身の知識・能力・行動チェック  
<https://hrnext.jp/assessment/>

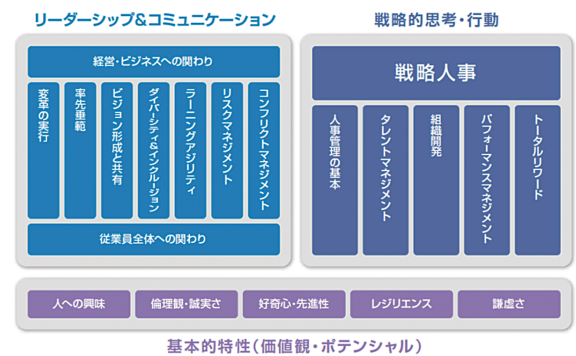
トレーニング

[https://hrnext.jp/core\\_course/](https://hrnext.jp/core_course/)  
 HR Leaders NEXTワークショップ(全2日間)  
 経営課題を扱ったケーススタディを用い、「財務数字読解力」「データ分析力」「経営・マーケティング戦略知識」および「リーダーシップ」を総動員して、人材・組織面での意思決定を導き出します。CHRO視点の疑似体験ができる実践型プログラムです。

HR Leaders NEXTカンファレンス

～人事プロフェッショナル同士のコミュニティでの相互研鑽

組織・人材マネジメントのプロフェッショナルが集い、その専門的知識、情報を獲得・交流する場です。日程等は本紙6頁をご覧ください。



講師が語る

障がい者雇用・発達障害の専門家

窪 貴志 講師



企業の障がい者雇用コンサルティングや、発達障害のある学生の就労支援などを行う㈱エンカレッジ 代表取締役の窪貴志講師にお伺いしました。

■ 昨年4月に法定雇用率が上がりますが、障がい者雇用率達成のためのポイントを教えてください。

◆ 障がい者雇用を行う目的を明確にすることが大切ではないでしょうか。法定雇用率の達成だけでは義務的な側面が強くなってしまいますが、例えば、人材不足や社風改善、業務効率化など、会社にとって大事な目的を達成するための取り組みの一環として障がい者雇用を位置づけることが出来れば、会社にとって意義が高まります。結果として、障がい者雇用の実現に向けた様々な取り組みも進めやすくなるのではないかと思います。

もう1点はうまく外部の力を借りる事です。企業担当者は、障がい者雇用の実務に多くの時間を取れないことも少なくありません。したがって、企業の障がい者をサポートしてくれる機関の存在は貴重です。公的機関を中心に障がい者雇用をサポートする機関は数多くありますので、そうした機関の力を借りながら、会社にとって意義のある雇用を進めたいと思います。

■ 発達障害のある方に活躍してもらうために、企業の取り組み事例や社員一人ひとりが出来る配慮を教えてください。

◆ 発達障害に限らず、障害は本人にあるものではなく、「周囲との関係性の中で生まれる」という考え方が一般的です。したがって、企業からみれば、発達障害のある方にとって働きやすい環境や周囲の関わりをどう構築していくかが大切になります。

発達障害のある方は、障害が目に見えにくいので、理解しにくいこともあるかと思いますが、配慮のポイントとなる3点の工夫をお伝えします。

①認める事

発達障害のある方は、得意がある一方で、不得意こともあり、その差が大きいのが特徴です。不得意なことにはばかりではなく、得意なことに目を向けて評価し、活かすことが大切です。また、不得意で上手くいかなかった事であっても、本人が努力をしたことは認めることで、安心出来るようになります。

②伝え方を工夫する事

発達障害のある方は、周囲と理解内容が違ったり、不注意や多動性のある行動がみられたりすることがあります。手順を明確にしたり、具体的に伝えたりすることで、本人も安心・安定して仕事に取り組めるようになります。また、口頭よりも視覚的な情報が伝わりやすいことが多いので、文字や絵で伝えることで、より伝わりやすくなります。

③経験する事

発達障害のある方の学習方法として経験から学ぶというものがあります。最初から全てを任せるとはせず、例えば100ある仕事のうち、まずは1つを経験してもらって確認してから、残り99個の仕事を行うことで、理解の違いがなくなりますし、本人も安心して仕事に取り組むことが出来るようになります。

【講師担当セミナー】

■ “戦略的”障がい者雇用実務基本セミナー

2020年2月5日(水) (10:00~17:00)

■ 発達障害の理解と関わり方セミナー

2019年10月21日(月)、2020年1月20日(月) (いずれも14:00~17:00)

企業における外国籍社員の更なる増加が見込まれている中、外国籍社員の早期離職や低い定着率などが表すように、企業の受入れ態勢づくりや制度設計、日本人マネジメント層の意識改革には多くの課題があります。JMA関西事務所では、本年5月20日(月)に「外国籍社員が活躍するための教育体系・研修プログラム説明会」を開催し、研修企画担当者や外国籍社員の教育担当者の方にお役立ていただける研修・サービスを紹介いたしました。

右記はご提供する研修・サービスの一例となります。本テーマに関する課題を持っている、研修をご検討しているといった場合は、ぜひお気軽にお問い合わせください。

【お問合せ】 関西事務所 電話:06-4797-2050

※無料説明会は、9月26日(木)に福岡で開催いたします。詳しくは本紙最終頁をご覧ください。

日本人管理職向け 外国籍社員に対するコミュニケーション向上研修

日本人とは違う外国人特有の考え方や行動特性を理解し、彼らを戦力化するための効果的なコミュニケーション法と指導法を習得していただけます。外国籍社員に対する苦手意識が払しょくされ、マネジメントのやりがいや喜びが実感できるようになることをゴールとします。外国籍社員を増やしている日本企業の管理職には特におすすめです。

外国籍社員向け 日本企業で求められるビジネスマナー入門研修

外国籍社員が日本で働くうえで知っておくべき独自の社会慣習やルールを学びます。受講者同士でのワークやディスカッションを通して、自国との違いを理解し、価値観の違いを認める受容力や柔軟性を身につけることを目指します。日本で働くうえで必要となる、最低限のビジネススキルを習得させたい場合に最適です。外国籍の新入社員はもちろんのこと、海外の大学をした帰国子女の新入社員の方の受講も効果的です。

日本人管理職 外国籍社員 混合 外国籍社員活躍推進のための「悩みと課題の解決」研修

日本人管理職と外国籍社員が同席した場で、現在の課題や問題点について議論する場を設けます。上司と部下が意図なく意見がぶつ合うことによって、現状課題の解決と外国籍社員の悩み解消を同時に図っていくことを目指します。ディスカッション中心の構成で講義を進めます。外国籍社員は、現在抱える悩みや課題の解消が図れ、日本人上司は部下の指導育成法を具体的に把握できるため、双方にとって意義のある研修プログラムといえます。

講師が語る

未来を見据えてR&Dの価値向上を支援する

渡部 訓久 講師



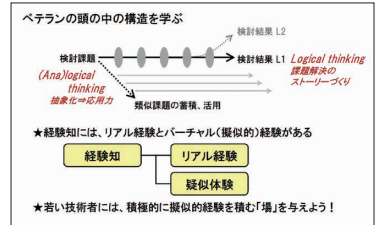
小会ではR&D領域の公開セミナー講師を複数ご担当いただいている(株)日本能率協会コンサルティング(JMAC)の渡部 訓久氏に「R&D部門の生産性向上と人材育成」についてお話を伺いました。

**■ R&D部門でなぜ生産性向上が求められるのか？**  
 ◆ R&D部門の基本ミッションは価値向上であり、「新たな成長カーブにシフトすること」と言えます。現在の事業に対しては持続的な改善・改良をすることで価値を最大化し、また、新規事業を創出するためには非連続のイノベーション技術を提供することが求められています。付加価値業務にシフトするためにも、各社が生産性向上に取り組んでおられるようですが、成果が部分的なものにとどまっているようです。JMACが先日開催した「R&Dイノベーションフォーラム」の参加者アンケートでも、ほとんどの企業が生産性向上に取り組んではいないものの「時間が不足している」などの回答が多くみられました。生産性向上のために有効な施策として、「研究者・技術者のモチベーション向上」をあげる方が最も多かったのですが、R&D部門においてはもっとおすすめの手段がありますよ、というのが今回お話ししたい点です。

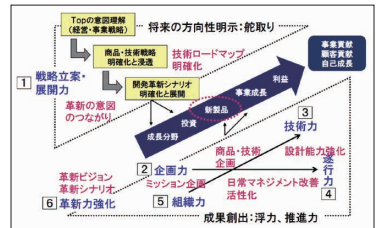
**■ 技術部門の生産性をあげるには？**  
 ◆ 動機付けやリーダーシップといった人へのアプローチももちろん重要です。ただ、技術部門では①「筋の良い」課題解決の道筋に気づけるか、②考慮漏れや検討不足から脱却できるかの2つが特に必要だと考えています。例えば、ベテラン技術者はこれまでの経験から30分もあれば解決方針が見いだせるのに対して、経験の浅い若手技術者は一週間以上悩み続けることがよくあることです。これは実に100倍以上の生産性ギャップが生じていることとなります。このギャップは、ベテラン技術者の頭の中の構造を学び、それを標準化・共通化にまで落とし込むことでかなり解消できます。日々の業務が忙しくなかなか振り返りの時間まではとれない方が多いかと思いますが、ここまでやりきることがR&D部門における生産性向上のポイントです。

**■ 人材育成を加速させる～若い技術者に「場」を与えよう～**  
 ◆ 経験を活かすことをお話してきましたが、普通に仕事をしていると若手がその域に達するまでには相当の時間が必要です。若い技術者の成長を促すには、実業務でのリアルな経験に加えて疑似体験の場をいかに用意できるかがポイントです。社内で過去の経験を整理し「自分だったらどうしたか」

「どんな方法が考えられたか」など課題解決のためのストーリーを実際に考えてもらうようにするのも若手が経験を積む方法の一つとしておすすめします。



**■ 最後に今後のR&D部門のマネジャーに期待することは？**  
 ◆ 近年はスピード・コスト最優先で、技術の深掘りや人材育成といった重要テーマになかなか時間がとれず、技術力や知的生産性が退化してしまっていることに危機感を覚えています。管理者の方には、ぜひ事業成長や顧客貢献、自己成長に直結する要素について意識して強化を図ってほしいと思います。何から着手してよいかわからない方は、まず公開セミナーに参加いただければ、他社の取組みを知り、課題意識を共有することで、自社が何をすべきか見えてくるはずですよ。

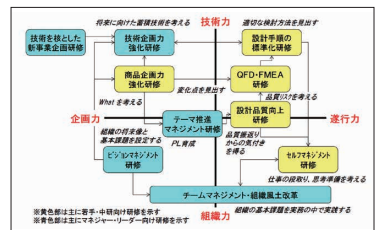


■ 技術者向け公開セミナー <大阪開催>

- ・「設計手順の標準化」推進セミナー 11月27日(水)
- ・設計品質向上基礎セミナー 1月31日(金)
- ・FMEA・DRBFMの本質的理解と実践法 9月12日(木)・3月2日(月)
- ・若手技術者レベルアップのためのセルフマネジメント研修 10月9日(水)・1月30日(木)
- ・製品開発・技術開発 テーマ推進マネジメント研修 11月26日(火)

■ 講師派遣型研修

貴社へ講師を派遣しての研修も承っています。特に「実テーマ・実プロジェクト」をもとにした半年間のフォローアップ付研修コースは自分たちで課題を解決する力がつくこと好評です。組織を巻き込んだ活動を模索している方は、一度お問い合わせください。



【問い合わせ先】 一般社団法人日本能率協会 関西事務所  
 TEL: 06-4797-2050 メールアドレス: jma-kansai@jma.or.jp

関西開催 公開セミナー (2019年10月~12月開催) 一覧

詳細・お申込みは、<https://school.jma.or.jp/>

**階** 「財務・会計」「マネジメントリスク」「経営戦略」「リーダーシップ」を学ぶ

**経営幹部のための  
マネジメント必須講座**

11/20(水)~11/21(木)

経営幹部としての考え方や役割についての認識を新たにするとともに、これからのマネジメントに必要な知識とスキルを、2日間で集約して学びます。

- 財務・会計の重要ポイント
- これから求められるリスクマネジメント
- 競争優位の経営戦略と事業創造
- 人材マネジメントにおける実践的リーダーシップの要点

**階** 本質を考える問いかけと5つの意思決定を通じて業績を激変させる

**部長のためのマネジメント  
能力開発コース(GMC)**

10/16(水)~10/18(金)  
11/20(水)~11/22(金)

部長としてのマネジメント能力向上・管理者(課長)時代に求められた役割を振り返りながら、部門経営者(部長)の役割に対する理解を深めます。

- 部長は何をなすべきか
- この事業をどうするか
- この業績をどうするか
- この部、課、グループをどうするか
- この課長をどうするか
- この会社をどうするか

**階** 「事業戦略の方向性を見きわめる」視点と「ビジネスモデルのしかけ・しくみ」を学ぶ

**部長・経営幹部のための  
事業戦略実践力養成コース(PBS)**

11/14(木)~11/15(金)

事業戦略を事業戦略だけで議論するのではなく、戦略を担保するビジネスモデルに焦点をあてることにより、業務プロセスやコスト構造といった現場レベルに近い議論を展開します。

- 【1日目】新たな成長ベクトルを定める
- 注目すべきビジネスモデルから事業成長のための基本方向を定める
- ビジョンを描く
- 【2日目】ビジネスモデル研究
- 競争優位を発見する
- ビジネスモデルを企画する
- まとめ(ビジネスモデル開発のポイント)

管理者の役割・使命を認識し、自ら変革できる管理者を育成する

**管理能力開発コース(MDC)**

10/23(水)~10/25(金)  
12/4(水)~12/6(金)

管理者の業務遂行・組織運営に必要な5つの能力についての基本的考え方、管理職としての2つの使命を認識し、業務と人の両側面から自己革新を図ります。

- 管理者に必要なマネジメント能力
- 目標設定能力を高めるには
- 計画能力を伸ばすには
- 組織化能力を高めるには
- コミュニケーション能力を高めるには
- 動機づけ能力を伸ばすには
- 部下育成能力を高めるには
- 管理者としての自己革新

**階** 管理者としての意識の醸成を図る1日研修

**新任管理者合同研修会(NMC)**

10/11(金)  
12/10(火)

「仕事」と「人」の両側面から、「管理者は何をなすべきか」についての基本認識をしっかりと固めます。

- 「管理者になる」とは
- 経営課題から目的・目標を設定する
- 計画の質を上げるには?
- 組織能力を高めるには
- 部下を育ててこそ本物の管理者
- 管理者としての自己革新
- 結び「自分を大切に生きて生きる、自分を生かす」

**階** 職場内の革新的課題を見つける視点・アプローチ法を学び、推進プランを立てる

**革新課題の設定と解決のための  
マネジメント修得コース**

12/3(火)~12/4(水)

ケーススタディにより革新課題設定を実践的に理解ポイントとなる考え方をケーススタディを通じてより実践的に理解していきます。また、革新課題発見のための考え方・発想法を理解職場のありたい姿・革新課題の設定につなげる考え方を理解していきます。

- 管理者にとっての課題解決とは
- ビジョンがリードする革新
- 革新課題設定の視点
- 職場革新に向けた基本構想立案のポイント
- 自職場の革新基本構想づくり
- 管理者にとっての自己開発

**階** マネジメントの原理原則を知ることではじめてでも結果が出せる

**プロジェクト推進のための  
マネジメント力向上コース**

10/24(木)~10/25(金)

「成果創出」、「業績向上につながるマネジメントの原理」、「原則の理解」を学び、管理職・プレイングマネジャー、プロジェクトリーダーの問題解決能力向上を目指します。

- マネジメントの意義
- ~マネジメントの原則を知っているか~
- ゴール設定
- ~ゴールは明確になっているか~
- スケジュール策定
- ~ゴールまでのシナリオは見通せたか~
- 組織化・役割分担
- ~チームの役割分担は適切か~

**階** 管理職必修! 部下の評価・面談・育成に自信ありますか?

**人事考課(評価)  
スキルアップ研修**

12/6(金)

人事考課(評価)の進め方である「目標設定」「進捗管理」「評価」「面談・育成(結果のフィードバック)」の一連のサイクルを、演習などを交えながら解説。

- 人事考課(評価)の抱える問題と対応
- 人事考課(評価)で押さえない重要なポイント
- 人事考課(評価)を的確に活用するための基本原則と応用
- 人事考課(評価)を上手くすすめるための要点
- 人事考課(評価)の傾向と問題ならびに対応策
- 方針ならびに目標設定と運用について
- 部下育成視点・対話のすすめ方

**階** メンバーを育成し、事業の成果創出を実現する

**パフォーマンスマネジメント  
入門セミナー**

12/17(火)

パフォーマンスマネジメントの基本を学び、成果達成までのプロセス、目標設定の仕方、部下への期待の伝え方や日々のフィードバックの仕方を理解します。

- パフォーマンスとは
- パフォーマンスマネジメント
- 部下育成と権限委譲
- 測定可能な指標の設定
- ポイントの明確化
- アクションプラン

**階** 効果的なリーダーシップを発揮して成果を上げていく職場リーダーを育成する

**リーダーのためのマネジメント  
基礎コース(LDC)**

11/6(水)~11/8(金)

職場のリーダーとして効果的なリーダーシップを発揮して成果を上げていくために必要な能力を身につけ、職場で活かせるよう指導します。

- リーダーのあり方
- 目標による管理の進め方
- 問題解決への取り組み方
- 効果的なチーム運営
- メンバーのやる気を引き出す指導
- メンバーの成長を促す育成
- リーダーとしての自己成長

一部長と課長の“役割”の違いを理解していますか

	部長	課長
<b>1 役割</b>	部門の環境を見据え、部門として勝つためのシナリオを作り、「さまざまな資源を獲得して」それを実現する。	部長が獲得した「さまざまな資源を動かし」課としての目標を実現する。維持管理が中心になる。
<b>2 範囲</b>	全社最適を意識しながら、担当している部の調整と連携を行い、成果を出す。	担当している課の範囲において成果を出す。
<b>3 意思決定</b>	課長からの報告と、外部環境を鑑み、意思決定を行う。	現場での実際の活動(事実)を見て意思決定を行う。
<b>4 成功ポイント</b>	状況を見据え、事ごとの本質を見極め、シナリオを構想する。	PDCAサイクルを効率よくスピーディーにまわす。
<b>5 組織</b>	より多くのメンバーに影響を与え、必要なため、ビジョンを通じて組織を動かす。	一人一人に対して影響力の発揮が必要のため、コミュニケーションで人を動かす。
<b>6 視点</b>	経営全体を俯瞰し、事業のこれからの考える視点が必要となる。目に見えないものが管理対象になることが多い。	目の前、現有資源、できること、やれることが視点の中心。目に見えるものが管理対象になることが多い。

**階** 高い目標を「着実にやりぬく」ためのマネジメント手法を学ぶ

**目標達成力向上コース**

11/7(水)~11/8(木)

良い目標の立て方から着実に目標を達成するためのプロセスの考え方、計画立案の手法を学びます。目標や計画を着実に達成するために障害となる問題の抽出、解決方法を修得します。

- 職場リーダーに求められる目標達成力とは
- 時間生産性の考え方と視点
- 目標設定の視点~良い目標を立てる~
- 目標達成計画の立案~良い計画を練る~
- 業務上の問題解決を前進させる
- 目標達成活動を高度化する
- 目標管理を実践する

**階** 仕事を効果的かつ効率的に進めるための、中堅社員に必要な3つの能力を習得

**中堅社員のためのビジネス遂行力  
向上コース(BTC)**

10/24(木)~10/25(金)

より質の高い業務を行うために必要な3つの能力(企画・提案力、管理力、改善力)を習得します。

- 中堅社員に求められる能力
- 「企画・提案力」の向上
- 「管理力」の向上
- 「改善力」の向上

**階** 豊富なワークを繰り返し行いながら、コミュニケーション能力、対人関係構築力を身につける

**中堅社員のための  
対人関係能力向上コース(BHC)**

12/18(水)~12/19(木)

自分の思いや考え方を正確に伝える自己表現力・発信力を養い、人関係を円滑にし、リーダーシップの開発につながる対人能力の向上を図ります。

- ヒューマンスキルとは
- 自己を知り、他者理解を深める
- 他者とより良い人間関係を築く
- 的確な情報発信と意思伝達
- 後輩の指導、説得に役立つ傾聴
- より良いチームづくり
- ストレスとの付き合い方

**階** ビジネススキルのメソッドを活用して、「もっと」活躍できる力を育む

**若手社員に求められる  
「6つのキホン」習得コース**

11/18(月)~11/19(火)

「書く」、「話す」、「聴く」、「読む」、「見出す」スキルを学び、「やりぬく方法」と「やりぬくスキル」を実践的に鍛える。また、他社の受講者とグループワークを行うことにより、異なる視点や気付きを得られる。

- 若手社員に求められる役割と仕事に向き合う視点
- 「読むキホン」~読む・推し量る・知る~
- 「聴くキホン」~聞く・聴く・訊く~
- 「論理的に考えるキホン」~構造化してきちんと考える~
- 「書くキホン」~抜け漏れなく、正しく、わかりやすく~
- 「話すキホン」~言語・聴覚・視覚の組み合わせ~
- 「時間管理・計画策定のキホン」~QCの達成への管理力醸成~

**階** 自律したビジネスパーソンとしての基礎固めをサポートする

**新入社員フォローアップコース**

10/15(火)~10/16(水)  
12/5(木)~12/6(金)

本コースは、実務経験6ヶ月~1年の新入社員を対象に組織人としての基本行動を確立し、自律した若手・中堅社員として活躍するために欠かせないビジネススキルの修得を図ります。

- 仕事の現状点検
- 仕事の基本
- 職場のチームワークとコミュニケーション
- チームワークで目標達成
- 今後の仕事戦略

**階** 【高卒者対象】社会人の心得を定着させ、働く意欲を向上させる

**新入社員フォロー1日研修**

10/7(月)

2018年3月に高校を卒業し、4月に入社した新入社員を対象としています。大卒の新入社員と違い未成年である彼らに焦点を当てた研修を実施します。

- 社会人としての自覚とマナーの確認
- 職場での良好な人間関係づくり
- チームで仕事をする
- 上司との信頼関係をつくる
- 仕事に取り組む姿勢
- 落ち込みからの立ち直り方法

**階** 日本で働くための心構えとビジネススキルの基本

**外国籍・帰国子女社員のための日本企業で  
求められるビジネスマナー入門セミナー**

10/7(月)

経産省が提唱する「外国人新入社員向け研修に必要な内容」を踏まえ、外国籍社員が日本で働くうえで、知っておくべき独特の社会習慣やルールを学びます。

- 日本社会の特性を理解する
- 日本人の働き方とビジネス慣行を理解する
- 日本で成功するためのコミュニケーション
- 日本で成功するためのビジネスマナー
- まとめ・質疑応答

<p>関西開催 公開セミナー (2019年10月~12月開催) 一覧</p> <p>詳細・お申込みは、<a href="https://school.jma.or.jp/">https://school.jma.or.jp/</a></p>	
<p><b>女性</b> アクティビティを通じて視野を広げる</p> <p><b>女性のための自身の強みを活かしたリーダーシップセミナー</b></p> <p>11/11(月)</p> <p>女性脳と男性脳の考え方や行動の違いを学び、それぞれの強み・弱みを把握しながらチームメンバーに働きかけ、リーダーシップを発揮するためのスキルを学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● オリエンテーション</li> <li>● 男女の違いを知る</li> <li>● 自分の強みを知る</li> <li>● 他者の強みを知る</li> <li>● 強みを活かし合う ~チームビルディング</li> <li>● まとめ</li> </ul>	<p><b>女性</b> 社会課題から事業戦略につなげる</p> <p><b>SDGs入門セミナー</b></p> <p>10/11(金)</p> <p>SDGsを入り口に社会課題を認知し、未来の複数の可能性をシナリオプランニングという手法を用いて描き、自社の戦略を検討します。</p> <p>カードゲームでSDGsを学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● SDGsの概要</li> <li>● シミュレーションゲーム実施</li> <li>● 振り返り</li> <li>● SDGsに関する世界の潮流</li> <li>● 未来シナリオ作成と解決策の立案</li> <li>● 未来シナリオ作成</li> <li>● 2030年の社会課題を検討する</li> <li>● 解決策を検討する</li> <li>● 各班発表</li> </ul>
<p><b>女性</b> 「わかりやすく論理的に伝える」ことが苦手でなくなるために</p> <p><b>女性のためのロジカル・コミュニケーション入門セミナー</b></p> <p>11/18(月)</p> <p>多くの女性が苦手意識を持っている論理的思考(ロジカルシンキング)を、より理解しやすいように解説します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● わかりやすい報告・説明のポイント</li> <li>● 意見や考えをスッキリと伝える方法</li> <li>● 相手に納得してもらえる伝え方</li> <li>● 実践「伝えてみよう！」</li> </ul>	<p><b>女性</b> 上司の信頼感と周囲の巻き込み方を向上させよう</p> <p><b>報連相コミュニケーション実践セミナー</b></p> <p>10/15(火)</p> <p>上司のタイプ別の動機/欲求に応じたコミュニケーションスタイルを学びます。また、DiSC診断を通して自己認識と他者理解(上司理解)を深め、職場での意思疎通等に役立てていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 信頼感の基盤をつくる</li> <li>● DiSCで自分の行動特性を知る</li> <li>● 自己理解を深めるためのパターン/特性を知る</li> <li>● 信頼を向上させる報連相スタイルを発見する</li> <li>● 上司・先輩のタイプ別対応法のディスカッション</li> <li>● あなたと上司からの評価を比較し、今後の課題とコミュニケーション戦略をつくる</li> </ul>
<p><b>女性</b> 困難な状況や逆境を克服し、しなやかに再起する力を身につける</p> <p><b>女性のためのレジリエンス思考術入門セミナー</b></p> <p>11/29(金)</p> <p>ストレスの多い社会でも、ストレスに負けない強さを持ち、タフに仕事を続けていくことができる女性のためのレジリエンス思考術を学んでいきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「レジリエンス」とは</li> <li>● 女性の特徴とは</li> <li>● 過去に囚われず未来を作り出す方法</li> <li>● レジリエンス思考術①「思考クセを矯正する」</li> <li>● レジリエンス思考術②「自己肯定感を高める」</li> <li>● レジリエンス思考術③「焦点化・空白の原則」</li> <li>● レジリエンス思考術④「メンターの存在」</li> </ul>	<p><b>女性</b> タイプ別に合わせたコミュニケーションを身につける</p> <p><b>部下育成・後輩指導のための伝え方向上セミナー</b></p> <p>10/16(水)</p> <p>部下に伝わりやすい実践的な伝え方を、講義、事前の職場コミュニケーション診断、上司からのフィードバック、受講者同士のディスカッションなどを通じて1日で学べます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 指導の基盤をつくる</li> <li>● DiSCで自己の行動特性を知る</li> <li>● 自己理解を深めるためのパターン/特性を知る</li> <li>● 部下・後輩の信頼を得るスタイルを発見する</li> <li>● 部下や後輩に対する指導対応法のディスカッション</li> <li>● あなたと上司からの評価を比較し、今後の課題とコミュニケーション戦略をつくる</li> </ul>
<p><b>女性</b> ワークライフバランスを充実させながら生産性の高い職場を創ろう</p> <p><b>女性リーダーのための断捨離しごと術入門セミナー</b></p> <p>12/11(水)</p> <p>「モノの片づけを通して自分を知り、心の混沌を整理して人生を快適にする行動技術である「断捨離」をトレーニングで学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 女性リーダーに必要な個人基盤</li> <li>● 断捨離マインドで仕事と家庭を見直す</li> <li>● ビジネスシーンでの断捨離実践</li> <li>● まとめ</li> </ul>	<p><b>女性</b> 論理的思考パターンを身につけ、「問題解決」の質・効率・スピードを向上させる</p> <p><b>ロジカルな思考力を鍛える問題解決力強化セミナー</b></p> <p>10/17(木)~10/18(金)</p> <p>問題解決の基盤となる論理的思考を身に付け、発見・設定した問題や課題について、構造を明確にして原因や対策を導く一連の方法を学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 問題解決の考え方とステップ</li> <li>● 論理的思考(ロジカル・シンキング)</li> <li>● 問題を探る・課題を設定する</li> <li>● 問題の原因分析</li> <li>● 対策の立案から決定まで</li> <li>● 総合演習</li> <li>● 創造的思考による問題解決</li> </ul>
<p><b>女性</b> 「知っている」から「できる」に変わる</p> <p><b>ビジネスマナー実践セミナー</b></p> <p>10/2(水)</p> <p>知識としては「知っている」つもりでも、実際やってみると意外と「正しく」するのが難しいビジネスマナー。その基本を学ぶとともに、マナーについての理解を深め、実践レベルで「できる」スキルを習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● なぜビジネスマナーが重要なのか</li> <li>● 信頼感を与える立ち居振る舞い</li> <li>● 正しい言葉遣いはビジネスの基本</li> <li>● お客様の心をつかむ電話応対</li> <li>● チャンスを呼び込む訪問・来客応対マナー</li> <li>● 心をつかむ対応を身につける</li> </ul>	<p><b>女性</b> 改善リーダーのためのBPM(ビジネスプロセスマネジメント)入門</p> <p><b>業務プロセスの可視化・改善スキル習得セミナー</b></p> <p>10/17(木)~10/18(金)</p> <p>事業部門内の業務プロセス・仕事の流れを把握し、継続的に改善・改革を推進していくための、「可視化と改善の方法論」と、「継続的に改善する仕組みづくり」の習得に重きを置いたプログラムです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 業務プロセス改善・改革活動の概要</li> <li>● 業務プロセス可視化へのチャレンジ</li> <li>● 業務の「遂行度」・パフォーマンスの可視化</li> <li>● 業務プロセスを改善する</li> </ul>
<p><b>女性</b> 担当部課の成長の基礎を押さえよう</p> <p><b>「設備投資と減価償却」のための意思決定入門セミナー</b></p> <p>10/7(月)</p> <p>「設備投資」と投資後の「減価償却」について、知っておくべき知識を深め、使える知識にします。 *簿記会計などの知識は必要ありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 意思決定会計の基本的な考え方を学ぶ</li> <li>● 設備投資の評価方法</li> <li>● 設備投資の経済性計算方法</li> <li>● 新規投資の意思決定を知る、使ってみる</li> <li>● リースか購入かの意思決定</li> <li>● 設備投資に要した支出を、その資産が使用できる期間にわたって費用配分する手続を知る</li> <li>● 計算根拠の見える化・見える化のポイント</li> </ul>	<p><b>女性</b> 働きづらさを抱える社員がイキイキできる職場を目指して</p> <p><b>発達障害の理解と関わり方セミナー</b></p> <p>10/21(月)</p> <p>発達障害や働きづらさを抱える社員を部下に持つ方ももちろんのこと、すべての管理職やリーダーの方を対象に、発達障害の特性・対応策について学んでいただき、ダイバーシティ時代のメンタルヘルス・マネジメント力を高めていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 発達障害について理解する</li> <li>● 職場と発達障害</li> <li>● 職場で発生しやすい課題と対応策</li> <li>● 誰しもの働きやすい職場づくりに向けて</li> </ul>
<p><b>女性</b> 上位の役職の視点でメンバーの成長を促そう</p> <p><b>リーダーのための動機づけ能力養成セミナー</b></p> <p>10/8(火)</p> <p>基本的な動機づけ理論の理解と活用視点にあて、動機づけの土台となる信頼関係を見える化し、1日で動機づけのポイントを習得していただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 動機づけ(モチベーションを高める)とは</li> <li>● 職場メンバーとの「信頼関係を見える化」する</li> <li>● フィードバックの仕方を磨く</li> <li>● 動機づけ理論を自覚・意識した職場での活用</li> </ul>	<p><b>女性</b> ダイバーシティ時代の異文化マネジメント</p> <p><b>外国籍メンバーに対するコミュニケーション向上セミナー</b></p> <p>10/23(水)</p> <p>外国籍メンバーをマネジメントする方を対象に、外国籍社員との価値観の違いや特性を理解し、適切なコミュニケーション方法や指導法を習得していただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ダイバーシティ時代の異文化マネジメントとは</li> <li>● 外国人の特性に関する基礎知識</li> <li>● 外国籍メンバーに対するコミュニケーションと指導法</li> <li>● 国籍・文化ごとのマネジメント法の違い</li> <li>● 異文化マネジメントのケーススタディ</li> <li>● 実践トレーニング</li> </ul>
<p><b>女性</b> インバウンド対策のための異文化理解</p> <p><b>訪日外国人の理解と対応力向上セミナー</b></p> <p>10/8(火)</p> <p>外国人客に対する苦手意識を軽減し、特性・ニーズを把握することで、自信を持って接客・応対することを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 訪日外国人の現状と今後の見込み</li> <li>● 外国人客の日本人との違い</li> <li>● 国籍・文化ごとの特性</li> <li>● 効果的な接客手法</li> <li>● 中国人客応対の鉄則</li> </ul>	<p><b>女性</b> 意思決定に至るプロセスには、会計知識と合理的思考法が重要</p> <p><b>意思決定力を強化する合理的思考法入門セミナー</b></p> <p>10/29(火)</p> <p>決断パターン診断を行い、陥りやすい傾向を解説した後に、意思決定の全体像と思考法のトレーニングを行います。問題解決の方法や、ロジカルシンキング・ラテラルシンキングといった思考法を学ぶとともに、感情コントロールの大切さも学んでいただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● あなたが陥りやすい思考パターン</li> <li>● 問題解決の出発点</li> <li>● 筋道立てて物事を考える ロジカルシンキング</li> <li>● 発想の視点を変える ラテラルシンキング</li> <li>● 心の動きを意識する</li> <li>● 総合演習</li> <li>● 質疑、まとめ</li> </ul>
<p><b>女性</b> ビジネス文書の書き方や文章力を向上させる</p> <p><b>若手・中堅社員のための文章力強化セミナー</b></p> <p>10/10(木)</p> <p>相手に「分かりやすく」「正確に」伝えるためのビジネス文書の作成の基礎を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 通じる文章に必要な5つの力</li> <li>● 相手目線のメッセージを作りこむ「説得力」</li> <li>● 相手に読む動機を与える「論理力」</li> <li>● 読みやすさと分かりやすさを高める「伝達力」</li> <li>● 「TPO」に応じて表現を使い分ける「適応力」</li> <li>● 推敲する眼を養う「修正力」</li> <li>● 総合演習</li> </ul>	<p><b>女性</b> 生産性を上げ、自ら「働き方」を改革しよう!</p> <p><b>仕事を早く終わらせるための「ムダゼロ」時短しごと術実践セミナー</b></p> <p>10/11(金)</p> <p>一人ひとりがこれまでの仕事のやり方を振り返り、仕事上の「ムダ」を知り、それをなくすことで、質を下げることなく生産性を上げ、仕事を早く終わらせることを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 時間に追われる毎日から抜け出そう</li> <li>● 仕事のムダを取り除く</li> <li>● 協力したいと思わせる巻き込み力</li> <li>● 仕事の見える化で効率よく分担する</li> <li>● 1つの仕事に2つのゴールを持たせる</li> </ul>
<p><b>講師派遣型研修サービス活動のご案内</b></p> <p>JMA人材育成ソリューションに特化した講師派遣型研修、教育体系づくり等をご提供いたします。</p> <p>こんなことでお悩みの方へおすすめします</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 自社の課題にあった内容で研修したい</li> <li>✓ 外部講師を活用して、意識改革をしたい</li> <li>✓ 部門・階層等に研修を実施して、一気に課題解決やスキルアップを図りたい</li> <li>✓ 経験豊富な講師の話を聞きたい</li> <li>✓ 社内講師では研修しづらいテーマを実施したい</li> <li>等</li> </ul> <p>人材育成支援サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>講師派遣型研修</li> <li>アセスメント評価</li> <li>従業員意識調査 組織風土調査</li> </ul> <p>まずはお気軽にお問い合わせください</p> <p>一般社団法人日本能率協会 関西事務所 〒530-0001 大阪市北区梅田2-2-22 ハービスENTオフィスタワー19階 TEL:06(4797)2050</p>	

関西開催 公開セミナー (2019年10月~12月開催) 一覧

詳細・お申込みは、<https://school.jma.or.jp/>

**チームのパフォーマンスを上げるために**

**フィードバックで成長を支える「最高のチーム」作り方セミナー**

10/29(火)

本セミナーでは、メンバー、そしてチームが成長するために必要なリーダーとしてのコミュニケーションと仕組みについて、グループワークを通じて習得していただきます。

- リーダーとしてチームを率いるとは?
- メンバーの成長を支援する
- 従業員エンゲージメント
- 経験を成長につなげるフィードバック
- 1on1ミーティングで部下の成長を支援する
- メンバーの多様性が生きたチーム
- 最高のチームの条件「心理的安全性」とは?
- 戦略を実行して、成果を出す
- まとめ: 最高のチームとは?

**印象に残るスピーチ・プレゼンテーションを身につける**

**管理職・リーダーのためのスピーチ力向上セミナー**

11/19(火)

◆管理職・リーダーとして、相手に聞く気にさせる「伝わる話し方」を身につけます。  
◆心理技術も使い、「ストーリーテリング」をはじめ、説得力が増すフランク上のスピーチ力を身につけます。  
◆少人数(定員12名)で開催し、ボイストレーニングと実践演習を取り入れます。

- 話し方の基礎をおさえる <「伝わる話し方」の要素>
- 聞き手の心を開く関わり方
- 話し手の影響力を高める心理技術
- リーダーに必要な状態管理 (セルフコントロール)

**アジア圏を題材にした異文化理解で実践的な対応力を醸成**

**海外赴任・出張者のための異文化コミュニケーション研修**

11/1(金)

赴任先や出張先で起こりがちなビジネスシーンを題材とし、講義とワークショップで、異文化コミュニケーションの基本をわかりやすくお伝えします。

- 違いがあることを知る
- 異文化理解のベースとなる3つのOS
- 国籍ごとの特性と価値観
- 異文化トラブルの事例
- 宗教的慣習の違い
- 外国人が理解できない日本人のコミュニケーション法
- まずはやるべき異文化対応
- 会話をする際の留意点

**実践的フレームワークとリーダーシップの発揮の仕方でお互いに**

**リーダーのための問題解決力向上セミナー**

11/20(水)

物事を進める問題解決の手法と人を巻き込み進めていくリーダーシップを同時に習得します。

- 問題解決リーダーシップとは?
- 利害関係者管理 (ステイクホルダーマネジメント)
- リスク管理のプロセス
- 問題解決へ向けたリーダースタイル
- 進捗確認方法
- チェンジマネジメント (変更要求管理)
- チームビルディング
- 最終プレゼンテーション

**上手に伝えて聴き手を動かそう!**

**3分で伝える! プレゼンテーション基礎セミナー**

11/5(火)

伝えたい内容を「自分の言葉でまとめ」「わかりやすく伝える」という基本的要素を学び、現場で実践する力を身につけます。

- プレゼンテーションの基本
- 相手に価値が伝わる「構成」を考える 【演習1】
- 「見せ方」を工夫する 【演習2】
- 「伝える力」を高める 【演習3】
- 実践プレゼンテーション

**明日からの仕事の効率上がる英文作成のコツ**

**仕事でつかえる英文ライティング**

11/21(木)

正しい英文を書けると無駄なやり取りがなくなります。シンプルな英文を書けると、難しい文法や単語で悩まなくなります。「ビジネスで使える」英文について1日で徹底的に学びます。

- 難しい英語は卒業しよう! シンプルな英語とは
- 中学英語だから伝わる! これだけは必須の英文法
- ここが違う! 実務の文書に活用しよう

**周囲を巻き込み「協働」で成果を上げる**

**巻き込み仕事力向上セミナー**

11/5(火)

上司、メンバー、他部門、社外の方など、他者を巻き込むスキルを高め、仕事のスタイル強化のポイントを学びます。

- 仕事の質を高め成果を出すために
- 自分のコミュニケーション力を知る
- 上司を巻き込む力を高める
- 後輩を巻き込む力を高める
- 他部門を巻き込む力を高める
- 社外での対話の場を活用する

**業務マニュアル作成の具体的な進め方、活用へのスキルとノウハウを学ぶ**

**業務マニュアル作成・活用セミナー**

11/21(木)~11/22(金)

業務マニュアル作成の意義、ポイントをはじめ、構成内容や業務特性に応じたマニュアルの作成方法と活用方法を学び、演習を通じて具体的な進め方を習得します。

- 業務マニュアル作成の意義
- 活用される業務マニュアルにするためのポイント
- 業務マニュアルの構成
- 業務マニュアル作成の全体像
- 業務の特性別のマニュアル記載内容
- 業務の標準化とその進め方
- 業務マニュアルの活用方法
- 業務マニュアルの更新

**「課題設定力」。それは、「問題解決力」の上流に位置するスキル**

**ケーススタディで学ぶ『課題設定力養成セミナー』**

11/6(水)

参加者自身が自ら課題を設定できるようになり、問題解決を図れるようになることをねらいとしています。

- 課題設定力とは?
- Step1 問題の明確化
- Step2 原因を分析する
- Step3 課題を設定する

**担当部課の損得計算・管理会計の基礎を学ぶ**

**新任管理者のための「利益管理」入門セミナー**

11/22(金)

新任管理者として担当業務の「コストの把握」と「利益の出し方」について知っておくべき必須知識を学び、認識を深めます。  
\*簿記会計などの知識は必要ありません。

- 事業にかかる費用の分類と利益がでるしくみを知る
- 担当部課が負担する本社コストと個別固定費を知る
- コストマネジメント
- 業績評価の手法を知る

**基礎を学び、豊富な演習で業務に活かす**

**ロジカルシンキング基礎セミナー**

11/11(月)

論理的思考力、ロジカル・シンキングについて基礎から学び、知識として身につけるとどまらず、業務に活かすことができるようになることが目的です。

- オリエンテーション
- ロジカル・シンキング自己診断
- なぜ人は論理的に話ができないのか?
- ロジカルに思考する
- ロジカル・シンキングの実践
- まとめ

**成長実感を生む「仕事体験」こそが人材を育てる**

**部下が飛躍的に成長するOJT計画と実践セミナー**

11/22(金)

人の成長プロセス・人材育成の基本を理解し、幹幹的役割を担う人材を育てるための戦略的OJTの進め方を学びます。

- 戦略的人材育成を考える
- 日常的OJTと戦略的OJTの違い
- 戦略的OJTの進め方

※ワークを中心に実践的な学習を行い、自部門のOJTについて考える内容となっています。

**短時間で的確に行う主張の仕方、意図を論理的に伝える構成員力を身につける**

**ディベート実践で学ぶ、論理的な伝え方と表現力強化セミナー**

11/11(月)~11/12(火)

思考力、分析力、構成員力、伝達力、傾聴力等をディベートの手法を用いたトレーニングを行うとともに、特に「論理的な伝え方」や「表現力」の強化を図ります。

- 「良い」と3つスピーチ
- 論理的に考え、話す
- 議論の構造
- クリティカル・シンキングの重要性
- 問題解決提案プレゼンテーション
- ディベートの理論と方法
- 効果的な議論の方法
- ディベートが役立つ具体的なビジネスシーン
- ディベート演習

**仕事の質とスピードを高めるために必要な4つの力を向上させます!**

**仕事の質とスピードを高める「4つの力」向上セミナー**

11/25(月)

仕事の質とスピードを高めるために必要な、以下の4つの力を向上させます。  
① 読み解き力 ② 段取り力 ③ さばき力 ④ 巻き込み力

- 仕事の質とスピードを高める仕事術
- 相手の意図を把握する<①読み解き力>
- 仕事を納期通りにすすめる<②段取り力>
- 業務を効率的に遂行する<③さばき力>
- 周りへの影響力を発揮する<④巻き込み力>

**社員の主体性を高め、組織変革を促す**

**チーム・ファシリテーション入門セミナー**

11/12(火)

継続的に自律的な変革を起こしていくために、「社内ファシリテーター」の役割を学び、社内で確実に第一歩を踏み出すための実践方法を習得します。

- チーム・ファシリテーションの重要性
- 「社内ファシリテーター」になるために
- チーム・組織を活性化する職場での実践

**コンサルタントが実践する時短術を使い、最速で生産性を向上させる**

**残業できない時代の4倍速しごと術実践セミナー**

11/26(火)

仕事の流れを、インプット・プロセス・アウトプットに分け、その流れを妨げて仕事のスピードを遅くしてしまう「ボトルネック」を見つけ出して解消していきます。

- 長時間労働に陥りやすい5つのタイプ
- 生産性を妨げるボトルネックは何か?
- 「インプット」のボトルネック解消方法
- 「プロセス」のボトルネック解消方法
- 「アウトプット」のボトルネック解消方法
- 総合演習

**“説得力のある”、“効果的な”資料作成のポイントを学びます**

**説得力を増す、効果的なプレゼンテーション資料作成セミナー**

11/12(火)

資料作成の目的設定からメッセージ作成、効果的な表現、ビジュアル上の工夫の仕方を学びます。

- 目的とゴール設定編
- メッセージ&ストーリー編
- ビジュアル編
- 総合演習 (提案書の作成)

**HR Leaders NEXTカンファレンス**

~人事プロフェッショナル同士のコミュニティでの相互研鑽

会期: 2019年11月26日(火) 午後 / 2019年11月27日(水) 終日  
会場: JPタワー ホール&カンファレンス 4Fホール (東京都千代田区丸の内)

**苦手意識をなくし、会社での数字との付き合い方を学ぶ**

**「ビジネス数字力」向上セミナー**

11/13(水)

たくさんのワークを通じて、仕事をより効果的にこなすための具体的なノウハウを体得していただきます。

- ビジネスコミュニケーションに活かす
- 事実を数字で把握する「把握力」
- 数字を読み解く「分析力」
- 目標を立て、達成する「具体化力」
- 商品の魅力を効果的に伝える「表現力」
- 職場で数字を扱うときの注意点

基調講演 (27日午前) として、

組織・人材マネジメントのプロフェッショナルが集い、その専門的知識、情報を獲得・交流する場

**戦略人事研究の世界的権威**

**デイビッド ウルリッチ教授 来日!**

(ミシガン大学 ロス・スクール・オブ・ビジネス)

詳しくは、[https://hrnext.jp/conference\\_top/](https://hrnext.jp/conference_top/)

関西開催 公開セミナー (2019年10月~12月開催) 一覧

詳細・お申込みは、https://school.jma.or.jp/

世界中的ビジネスパーソンに絶大な人気を誇るリーダーシップ開発プログラム
リーダーシップ・チャレンジ・ワークショップ
11/27(水)~11/28(木)
実践(1)模範となる (Model the Way)
実践(2)共通のビジョンを呼び起こす (Inspire a Shared Vision)
実践(3)プロセスに挑戦する (Challenge the Process)
実践(4)人々を活動できるようにする (Enable Others to Act)
実践(5)心を励ます (Encourage the Heart)
コミットする (Committing)

外国人材を活用し、活躍できる職場づくりを目指して
外国人材雇用と受入れ方セミナー
10/21(月)
外国人材の活用に関して、日本人の場合との違いを理解し、彼らを適切かつ効果的に受け入れるための、知識やノウハウを習得していただきます。

戦略的な観点を加えた“意思決定”プロセスを習得するプログラム
「戦略的」意思決定力強化セミナー
11/28(木)
“戦略的な観点”を加えた、より良い意思決定を行うために必要な思考法や具体的な意思決定のステップを学びます。

人事担当者のためのよくわかる！実務1日セミナー
給与計算の基礎知識セミナー
10/23(水)
給与計算に必要な労働基準法の基礎知識
給与計算に必要な社会保険の基礎知識
給与計算と所得税
給与計算と住民税
給与計算
給与計算とどうする？間違えやすい事例と解説
給与計算実務演習

“わかりやすく”・“簡潔に”・“印象深い”説明の技術を習得します
説明力強化トレーニングセミナー
11/28(木)~11/29(金)
「話の効果は“相手”が決める」という原則のもと、相手の理解に主眼を置き、“相手に伝わる説明”の技術を習得します。

自社人材を「見える化」し、人材配置と育成戦略の基礎を構築する
人材マップの作り方と活用セミナー
10/23(水)
人材マップの基本的考え方と具体的な作り方の基本を学びます。また、人事・人材部門およびラインマネジャーに役立つ「人材マップ」を複数紹介いたします。

聴き手を納得させ、合意へと導くプレゼンのノウハウ・スキルを身につける
「ロジカル・プレゼンテーション」スキル向上セミナー
12/3(火)~12/4(水)
プレゼンテーション実践演習 (1)
ロジカルなプレゼンテーションのための基盤スキル
「聴き手のニーズ」へのロジカルな提案
ロジカルなシナリオの構築
ロジカルなメッセージの伝え方
質疑応答の対応
プレゼンテーション実践演習 (2)
研修の振り返り、自己強化ポイントの整理

現場のニーズをつかんで、効果的な研修設計と効果測定手法を身につける
インストラクショナルデザインによる研修設計と効果測定基礎セミナー
10/29(火)
研修の成果とインストラクショナルデザイン
研修ニーズ分析
学習目標の設定と学習領域
研修効果測定のモデルとプロセス
効果的な研修の条件と設計ポイント

相手に確実に伝わる“伝え方”を学ぶ！
コンサルタント直伝！人を動かす伝え方セミナー
12/3(火)~12/4(水)
相手に「分かりやすい」と思われる、伝える方法を身に付け、「要するに何が言いたいのか」と言われたい、整理された話の基本を学びます。

7つの離職原因を理解し、定着率を向上させる
社員が辞めない人事施策セミナー
10/30(水)
社員がその会社を去る理由を大きく7つの原因に分け、自社の離職理由を考え、定着率向上のために、本人や上司に何を気づかせればよいのか、人事はどうサポートすべきかを具体的に解説します。

リーダーとして、メンバーの自立性・主体性を高めるために必要なコミュニケーションスキルを身につけます
メンバーの力を引き出す コーチング・コミュニケーション入門セミナー
12/12(木)
部下やメンバーとして協働するにあたって、より円滑なコミュニケーションをとり、チーム内のパフォーマンスを上げるためのスキルを学びます。

基礎知識の理解と演習で実践力を養成する
年末調整の実務基礎セミナー
10/30(水)
はじめて年末調整の実務に取り掛かる方や、基礎を確認したい方に対し、年末調整に必要な知識と計算方法を理解し、実務で使えるスキルを習得していただきます。

仕事が3倍速くなる
若手社員のための段取り力強化セミナー
12/13(金)
多忙を極めるビジネスパーソンが陥りがちな業務の落とし穴を検証し、効率よく仕事をこなすための実務を1日で学びます。

ダイバーシティ時代の“すべての人が働きやすい職場”を目指して
「仕事と介護・治療」の両立支援実務基本セミナー
10/31(木)
企業において「仕事と介護・治療」の両立支援に取組むため、人事部門として知っておきたい支援制度から、企業に求められる取組みを理解していただきます。

人事担当者のためのよくわかる！実務1日セミナー
社会保険基礎セミナー
10/9(水)
社会保険・労働保険の基礎的な知識や注意点を1日で学び、実際に起こり得る事例をもとに、具体的に「こんなときはどうすればいいの」といった、実践ですぐに活かせる知識を身につけていただきます。

売り手市場でも他社に差をつける考え方や手法を学ぶ
優秀な理系学生を確保する技術系採用設計セミナー
10/31(木)
採用・内定辞退の現状と新卒採用の意義
理系採用を成功させるために必要な10+1の意識
理系採用を成功させるための、採用設計手法および具体的な理系集客、魅了づけの極意

日本人と同じ内容・説明で、理解できていますか？ 外国籍社員に対する 研修の進め方・伝え方セミナー

開催日時 2019年9月27日(金) / 2020年1月14日(火) [時間] 10:00~17:00

会場 日本能率協会 関西事務所 研修室(大阪市北区梅田)

ねらい 社内研修を企画、運営する立場の方、研修インストラクターの方に、外国籍社員向け研修を行なう際に必要な、コンテンツづくりとデリバリー方法のポイントを習得していただきます。日本人社員との違いを認識したうえで、実効性のある研修を構築できるようになることを目指します。

- 参加対象 ● 人事・人材開発部門で、社内研修を企画・運営する方
● 社内で研修インストラクターを担当している方
● 外国籍社員の教育・育成担当の方
● 外国籍社員へのデリバリースキルを向上させたい方

プログラム

- 1 受講者を分析する
・外国人材の特性分析
・外国人材の日本語能力
2 講義コンテンツのつくり方
「日本の常識」
外国人材に伝えるべき前提 (2) 「日本人の特性」
「わかりやすい」と感じさせるための講義構成のポイント
3 デリバリーの留意点
・外国人に伝わりにくい言葉
・外国人に伝わりにくい話し方
「わかりやすい」と感じさせるための話し方のポイント
・場の空気をコントロールするために
・講義をするうえで必要な「インプット」
4 まとめ/質疑応答
・外国籍社員の研修をするにあたっての心かまえ



関西開催 公開セミナー (2019年10月~12月開催) 一覧

詳細・お申込みは、<https://school.jma.or.jp/>

**人** 災害時の従業員を取り巻く安全配慮義務とBCP **NEW**

**「災害時における法的責任」  
対応セミナー**

11/1(金)

「災害は不可抗力なので、企業が責任を負うはずがない」と思いませんか。それは法的には誤りです。人事・総務や管理者として災害の判例をもとに災害時の事業者の法的責任を理解していただき、合わせてBCPを学んでいただきます。

- 災害事例から学ぶ企業の法的責任
- 従業員への避難指示の法的性質
- 従業員の避難する権利
- 判例が認める安全配慮義務と防災
- 防災体制構築義務
- BCP [事業継続計画] とは何か
- BCP策定マニュアルの作成

**事** VUCA時代における戦略立案のための **NEW**

**シナリオプランニング  
入門セミナー**

11/1(金)

不確実性の高い環境の中で、長期的な戦略策定をする際の方法論としてのシナリオプランニングを理解していただきます。

- シナリオプランニング概要
- 外部環境要因分析
- ベースシナリオ検討
- シナリオマトリクス検討
- シナリオ詳細分析
- シナリオに基づく事業機会の検討(レジリエンスチェック)
- 各班発表表

**人** 最新事例をもとに、労務の基本から実践に活かせる知識まで習得

**労務管理基礎セミナー**

11/12(火)

改正や最新事例を取り入れ、労務・人事担当者として、最低限押さえておくべき労務法のポイントを習得し、採用から退職までのさまざまなシーンで知っておくべき労務管理の基礎知識を学ぶ。

- 雇用形態と労働契約
- 就業規則・労使協定
- 労働時間
- 賃金
- 年次有給休暇
- 育児・介護休業
- 退職・解雇
- パートタイマー
- 定年後の再雇用
- 健康管理とメンタルヘルス
- 同一労働同一賃金
- 働き方改革関連法改正の実務対応のポイント

**事** 実務に活かせる知識がゼロからわかる

**マーケティング基礎セミナー**

11/8(金)

はじめてマーケティング部門に配属になった方や、業務でマーケティングになじみの少ない研究開発・生産・企画・営業部門の方に対して、マーケティングの概要を体系的にわかりやすく解説。

- マーケティング志向とは
- 押さえておくべきマーケティングの概要
- 市場と顧客ニーズの捉え方
- マーケティング志向による商品開発・管理
- マーケティング志向による販路開拓・管理
- マーケティング活動と収益
- マーケティング実践における課題

**人** 人材開発、教育・研修の基本から自社課題の把握・解決まで実践的に学ぶ

**教育・研修企画  
実務基礎セミナー**

11/13(水)~11/14(木)

教育・研修担当者としての知識や役割の基本を習得することで、実際の現場の知恵を得ることができます。

- 教育・研修がうまくいくと
- 教育・研修企画担当者の役割
- 教育・研修をとりまく変化への対応
- 効果を高める教育・研修の運営ポイント
- 教育・研修ニーズ確認・効果測定・フォローのしかた
- 教育・研修プログラム
- ~2日間の学びの成果としての企画演習
- 2日間の振り返りとまとめ

**事** 新事業のビジネスプラン策定・評価~立ち上げまでを実践的に学ぶ

**新事業開発実践力養成コース**

11/25(月)~11/26(火)

新規事業や新規テーマの評価視点や分析方法、不確実性をどう捉え判断すべきかなど実践に即した考え方や進め方を体系的に学びます。

- 【企画開発編】  
1日目：市場調査とビジネスモデル  
2日目：ビジネスプランと開発推進
- 【スタートアップ編】  
3日目：新事業のスタートアップ

**人** 面接でいい人材を見抜く、いい人材に「入社したい」と思わせる

**採用力向上セミナー  
[面接官トレーニング]**

11/29(金)

面接の考え方や手法などを座学で学ぶだけではなく、実際にセミナー内で模擬面接ロールプレイングを実施し、すぐに面接現場で使えるようにトレーニングします。

- 面接担当者が持つべき心得
- 集団(グループ)面接のポイント
- 応募者の能力を見極めるには
- 面接に使える傾聴力と質問力
- 実践演習(模擬面接)
- 振り返りと質疑応答

**事** 新事業(商品)開発の定石である基本要素と進め方を学ぶ

**新事業開発・新商品開発の  
進め方セミナー[基礎編]**

12/12(木)~12/13(金)

社内では身につけにくい新事業開発・新商品開発のノウハウを体系的に学んでいただきます。実践演習を通じて成功を導くポイントを掴み、臨むべきマインドを醸成していただきます。

- 起業家マインドと行動規範
- 新事業(ビジネスチャンス)探索に向けたガイドラインづくり
- 新事業(ビジネスチャンス)探索
- 事業企画
- 事業企画内容の評価
- 事業化準備

**人** 自社の経営戦略にマッチした教育・研修体系をつくる手法を学ぶ

**“教育研修体系の  
つくり方”セミナー**

12/5(木)

自社の経営戦略にマッチした教育・研修体系をつくる手法を学びます。また、社内の教育ニーズから、ふさわしい研修を選択し、企画するためのスキルを身につけます。

- 教育研修体系の構造
- 教育研修体系の作成・見直し方
- 教育研修体系を見直す
- 教育体系の見直し
- 教育体系の改定ステップ

**開** 自分たちでつくる治具の基本を学ぶ

**治具設計ベーシックセミナー**

10/4(金)

◆治具を設計する上での考え方やコツを、事例も紹介しながら解説します。  
◆人が主体となる治具は作業性や段取り性が重要です。実習キットを使ってグループで議論しながら体験していただきます。◆図面を作成する際の注意点である基準の考え方、幾何公差、縮尺の良い設計のコツを紹介します。

- 治具設計のアプローチ
- 治具による位置決めについて
- 部品の締め付け、固定について
- 作業性と段取り性【グループ演習】
- 加工治具、組立治具の事例紹介
- 治具図面の書き方の注意点

**秘** 「できる秘書の仕事術」を学び、実務に活かす!

**秘書・アシスタント業務  
基本セミナー**

10/4(金)

理想の仕事スタイルを学び、お客様からの好感度を上げるビジネスマナー、要件をコンパクトに正確に伝える方法、上司と企業をイメージアップするコミュニケーションを習得していただきます。

- 秘書・アシスタントに求められる理想の仕事スタイル
- 「できる秘書」がやっている5つの心構え
- 「できる秘書」の段取り術
- 「できる秘書」のマナー・接遇術
- 「できる秘書」のコミュニケーション術
- 「かけがえのない存在」であるために

**開** 技術を核にした事業成長を実現する

**技術ロードマップ構築・  
活用セミナー**

10/8(火)

検討プロセスごとのポイントを取り上げ、具体的な考え方や手法を学ぶことにより、各社各様の目的に応じた技術ロードマップの構築・活用の実現を目指します。

- 技術ロードマップが求められる背景
- 技術ロードマップ構築・活用上の課題【演習】
- 技術ロードマップの構築・活用方法
- 技術ロードマップ活用事例
- まとめ【演習】

**営** 基本的な営業マナーと顧客志向の考え方を身に付ける

**ロールプレイで学ぶ  
営業力養成セミナー[入門編]**

10/3(木)

営業職に最低限必要な営業マナーなどのスキルを身につけることができます。営業をこれから始める方、OJT担当者の営業に同行する新人の方にもわかりやすい内容です。

- 顧客満足度を追求する営業マインドを理解する
- 営業職に必要なマナーを習得する
- 印象力を高める
- 雑談力を高める
- 動機付けのスキル
- 実践演習

**開** 若手技術者に求められる計画立案・業務遂行力を強化する

**若手技術者レベルアップのための  
セルフマネジメント研修**

10/9(水)

「見える管理」「出来る管理」を基本として、効率的な仕事の進め方を学びます。目先の日常業務に忙殺され、ストップアップのきっかけをつかみたい若手技術者におすすめです。

- 計画立案：遂行力強化に向けたセルフマネジメントの必要性
- 実習1【個人ワーク】
- 計画立案：遂行力強化の基本的な考え方
- 計画立案：遂行力強化のための課題ばらし
- 中小日程計画立案・運用の進め方
- 実習2【グループワーク】
- 日程計画GAPの対策方法

**営** 顧客の潜在ニーズを掴み、自社の商品・技術を真の課題解決に提供する営業ノウハウを学ぶ。

**BtoB企業のための  
技術営業スキル基礎セミナー**

11/7(木)~11/8(金)

顧客を深く理解し、良好な関係を構築するために有効な技術営業のスキルの基本を学べます。「技術営業力」=「ソリューション力」を高める4つの要件を演習を通じ実践的に習得します。

- 基本的な考え方を共有する
- 顧客を深く理解する力
- 顧客への提供価値を新たに創り出す力
- 顧客との関係構築方法を改革する力
- 自社設計・技術部門と最適に連携する力

**開** 価値業務を見極め、視点を未来に向ける環境づくり

**技術開発力強化のための  
企画担当者実務セミナー**

10/28(月)

技術部門の企画力が生命線とも言える時代です。技術者の生産性/アウトプット価値向上を実現する考え方を学ぶとともに、自社戦略に連動した計画立案や人材育成についても考えていきます。

- 企画・管理担当者の役割と課題
- 他社事例からあるべき姿を考察する
- ロードマップを活用した開発力強化【演習】
- ありたい姿を目指す
- 戦略的企画・管理業務強化に向けて【演習】

**AI時代を見据え、未来を創る  
戦略人事としてグローバル対応力を高める**

**タレントマネジメント研究会**

グローバル人事  
HRテクノロジー  
パフォーマンスマネジメント

2019年10月  
~2020年2月  
合計7日間(合宿1回、通い5回)

**参加者募集中!**

55回の開催を誇る伝統と格式のある  
**マーケティング総合大会**のスピノフ企画

**マーケティング  
戦略フォーラム** **大阪**

会期 2019年10月4日(金)

会場 グランフロント大阪北館タワーB10階  
ナレッジキャピタルカンファレンスルームタワーB B01+02

詳しくは <https://jma-mkc.com/forum/>

関西開催 公開セミナー (2019年10月~12月開催) 一覧

詳細・お申込みは、<https://school.jma.or.jp/>

**開** 学会や技術講演など技術者特有のプレゼンスキンを磨く

**「技術プレゼンテーション」スキル向上セミナー**

11/6(水)

単なる情報発信ではなく「理解させ、納得させ、人を動かすことができる」伝わるプレゼンの極意とノウハウを習得します。

- 技術プレゼンの基本とコツ
- プレゼンを成功に導く準備
- 相手に伝わる技術プレゼンにするために
- プレゼン資料のわかりやすいまとめ方
- より良いパフォーマンスを身につける
- 相手とのコミュニケーションのコツ
- 質疑への対応法

**生** ~要るときに要るモノが要るだけ供給できる仕組みづくり~

**生産管理と在庫・仕掛品削減セミナー**

10/4(金)

ものづくりの基本である生産管理の仕組みを理解し、成果のあがる改善活動のポイントをつかみます。

- 販売・生産管理と在庫管理【演習】
- 適正在庫と部品管理【演習】
- 発注方式のタイプと仕組化【演習】
- 部品供給と仕掛品の削減【グループ研究】
- SCMと全体最適化

**開** 「モノの形をどのような方法でつくるのか」をやさしく学ぶ

**機械加工の基礎知識習得セミナー**

11/15(金)

モノの形をつくるにはどのような加工法があるのか? 図面に表わされた設計者の意図を解説します。

- 加工知識の全体像
- 削って形をつくる切削加工
- 型を使って変形させる成形加工
- 材料同士の接合加工
- 局部的に溶かす特殊加工
- 材料の表面を変える表面処理と材料取り
- 品質を保證する測定器

**生** 残業を減らしチーム生産性を高める

**働き方改革時代のチームタスク管理セミナー**

10/8(火)

かんばん方式を取り入れたチームタスク管理術を習得。原理原則を取り入れ、どのように標準化と変更対応性のアップ、異常の見える化と未然防止、課題解決に応える力を養います。

- 生産性が高まらない理由を考える【演習】
- タスク管理の課題理解を深める【演習】
- リスク洗い出しのプランニング手法とツール
- スケジュールリングと進捗管理手法とツール
- タスク処理の学習と標準化の手法とツール【演習】

**開** 開発効率化、スピードアップを実現させるためのマネジメントスキルUP

**製品開発・技術開発テーマ推進マネジメント研修**

11/26(火)

開発テーマの企画・計画・実行・評価・アクションマネジメントのことで、技術の高度化・複雑化・ハイスピード化に対応するための開発マネジメントスキルを習得します。

- テーマ推進マネジメントに関する問題点
- 開発マネジメントの基本
- テーマ推進マネジメントの基本
- 効率的にテーマ推進を図るための基本手法
- 実習

**生** ~仕事が案に楽しくなる~

**現場のための楽楽5S実践研修**

10/10(木)

5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)は、仕事をうまく進めるための基本中のキホーンです。若手社員の段階からしっかりと習得をしましょう。

- 5Sの意味を理解しよう【実験】
- モノや道具の整理・整頓【演習】【G研究】
- 情報や文書の整理・整頓【ゲーム】【G研究】【演習】
- 連合作業分析と改善演習【G研究】
- 私のアクションプラン

**開** 設計品質向上シリーズ

**「設計手順の標準化」推進セミナー**

11/27(水)

「設計手順の標準化」を切り口により「筋の良い」設計の伝承方法を学んでいただく中堅~ベテラン技術者向けプログラムです。

- 設計品質向上概要
- 設計現場における技術伝承と暗黙知の見える化のポイント
- 設計標準化について

**生** 徹底的なムダ排除で、原価低減に必要な「ムリ・ムダ・ムラ」の一掃

**演習でわかりやすく学ぶIE基礎実践セミナー**

10/17(木)~10/18(金)

仕事を観察・分析し、問題点を見つけて、メンバーの知恵をうまく活用しつつ改善する力がつかます。IE手法で生産性の高い職場を実現しましょう。

- 工程分析と改善演習【改善実習】
- 動作分析と改善演習【グループ演習】
- 連合作業分析と改善演習【改善実習】
- ワークサンプリングによるロスの大きさの把握【分析演習】
- ライン作業の分析と改善演習
- 段取り替え分析と改善演習【改善演習】

**開** 技術者にこそ必要なマネジメント力を強化しよう

**技術・開発リーダーのためのマネジメント基本コース**

12/9(月)~12/10(火)

技術・開発部門のリーダーに求められるマネジメント能力を開発するとともに、技術者としての自己成長も考えていく必須コースです。

- 業績向上の基本はチームマネジメント
- 維持管理業務のマネジメント
- 改善、改革のマネジメント【演習】
- コミュニケーションマネジメント【演習】
- モチベーションマネジメント【演習】
- 自己成長のマネジメント

**生** 現場を一新! 抜本的な生産性向上を実現する手法を学ぶ

**生産性向上を実現する工場レイアウト設計・実践**

10/24(木)

レイアウト設計に関する知識を学んでいただくとともに、演習を通じて実践力を高めていただきます。

- ものづくり競争力強化の必要性
- レイアウト検討の基礎知識
- レイアウト設計の基本手順 (SLP法)
- レイアウト設計グループ演習【Gワーク】
- 新レイアウト導入の実践と導入後の課題

**開** 「商品力」と「コスト競争力」を高度に両立する取組み

**モジュラーデザイン実践セミナー**

12/12(木)

目的と効果を丁寧に解説します。自社でできる導入前診断や、漏れなく効果的に推進できるツールの活用方法を学ぶことができます。

- モジュラーデザイン導入の目的
- モジュラーデザイン3.0とは
- モジュール化の成功ポイント
- 導入前に有効なモジュラーデザイン診断
- モジュラーデザインの推進ツール

**生** 強いものづくり・ひとづくりを実現する!

**リーダーシップ能力育成セミナー**

11/6(水)~11/7(木)

組織のリーダーに求められる以下の基本能力を習得します。  
\*リーダーシップ能力・仕事の計画と管理力・コミュニケーションと動機づけ・問題解決と指導スキル「職場をもっと良くしたい!」リーダーを任せられ戸惑っている方は、ぜひご参加ください。

- リーダーの役割とリーダーシップ【ディスカッション】【G研究】
- 仕事の計画と管理力をつくる【G研究】
- 活き活きとした職場づくり【G研究】
- 職場の問題解決力を磨く【G研究】
- 指導スキルを高める【ロールプレイング】【G研究】
- 研修まとめとアクションプランの作成

**開** ◆技術者の働き方改革◆ 無駄なく、効率的に成果をあげる

**技術者のための時間管理・計画策定**

12/16(月)

特に技術者の方が無駄をなくし、効率を上げることで時間を生み出すための時間管理の方法を詳細に事例を交えながら解説します。

- 時間管理の基本とポイント
- 仮説思考による研究開発と問題解決
- シナリオを考える
- 計画の考え方
- 知っておくと役立つポイント、コツ
- 時間管理のための手法/思考法
- コミュニケーションと情報発信
- 部下の時間管理

**生** 注文数変動、短納期要求に対応し競争力のある生産の実現!!

**リーン生産の7つの改善ポイントセミナー**

11/13(水)

多品種少量、短納期対応、受注生産化でも、本来かんばん方式が持っているムダのない生産を実現させ環境変化に柔軟に対応できるものづくり現場の品質向上と生産性を高める改善を実現させます。

- 生産性・品質が高まらない理由
- 正しく理解しよう
- 基本をおさらい
- 効果を出すために自分たちのやり方を変えるべき7つのポイント

**開** 立体モデルを使いながら、必要な図面ルールを基礎から学ぶ

**図面の読み方「再」入門セミナー**

11/14(木)

JISに基づく図面ルールを基礎から解説。もう一度基礎を学び直したい方にお勧めです。

- なぜ図面は必要なのか
- 立体を1枚の紙にあらわすルールを学ぶ
- 図面から立体をイメージする
- 寸法表示を読み取る
- 公差を読み取る
- 表面粗さを読み取る

**生** ものづくりのプロを目指すIE必須セミナー

**生産技術者IEセミナー**

11/14(木)~11/15(金)

革新的成果につながるデザインアプローチによる改善手法が身につきます。オペレーション~戦略レベルまでのIEを展開します。

- IEと生産システムの基本【演習】
- 業績に直結する改善対象の選択【演習】
- リードタイム短縮と生産形態の選択【演習】
- 同期生産ラインの構築と設計手順【演習】
- セル生産方式の構築と設計手順【演習】
- 最小工程・工数をねらう工程設計【演習】
- 標準時間の設定【演習】
- 工数・設備効率管理のやり方【演習】

**開** 機械製図の基本ルールとうまく描くコツを身につける

**図面の描き方習得セミナー**

11/19(火)

◆はじめて製図をおこなう方にも、JIS製図規格を基礎からわかりやすく解説します。◆形を表す第三角法の習得では、立体モデルを手にならぬ演習を踏まえて理解を深めます。◆寸法を記入する際に大切な「基準の考え方」は事例を踏まえながら紹介します。

- 図面を描くことの意味
- 図面用紙の構成
- 立体図を図面に表す方法【個人演習】
- 寸法記入のルール
- 寸法公差とはめあい公差
- 寸法記入の実際
- 形に対して指示する幾何公差
- 表面粗さ(表面性状)
- その他の表示方法

**生** 改善を基礎から学ぶ

**改善マインド・スキル習得セミナー**

11/15(金)

改善に対するマインドを高めるとともに、生産現場に潜む問題に気づき、課題を設定し、改善策をまとめるスキルを基礎から学びます。

- 改善の達人が持つマインドとスキル
- 問題に気づき、課題を設定する力
- 問題を解決する力

**法人会員とは**

日本能率協会の活動は、法人会員の皆さまの「経営を良くしたい」という想いに支えられています。現在、約1,350の企業・団体にご入会いただき、ネットワークは全国に広がっています。各事業の利用(割引制度あり)や、情報収集・人脈形成など、さまざまな場面で活用いただいています。

**入会のお問合せは**

一般社団法人日本能率協会 関西事務所  
TEL : 06-4797-2050  
メール : [jma-kansai@jma.or.jp](mailto:jma-kansai@jma.or.jp)

**特典**

1. 公開セミナー参加料、展示会出展料の割引(約10%)
2. 講演会(JMAマネジメント講演会、一偶会)へのご招待
3. 法人会員相互の交流機会のご提供
4. マネジメントに関する最新情報のお届け
5. 会員向けコンテンツをお得にご提供

**生** 改善余地が大きい間接業務を見直す!

**管理・間接業務における5Sと見える化セミナー**

11/20(水)

「見える化」を推進し、「信頼できる」、「安心できる」職場づくりを実現。「間接業務の5Sがなぜ進まないのか?」その要因を「なぜなぜ検討」で掘り下げ対策づくりを指導します。

- 仕事のできる人は整理・整頓がうまい
- 身の回りの5S・事務所の5S
- 「見える化」の取組み方と事例
- あなたの仕事や職場の「見える化」

関西開催 公開セミナー (2019年10月~12月開催) 一覧

詳細・お申込みは、<https://school.jma.or.jp/>

**生** 1日でわかる! 安全・品質向上へ向けた改善のコツ!

### ポカミス防止のための 仕組みづくりセミナー

11/21(木)

「ポカ」の発生要因を掘り下げて発生しない、発生してもすぐに発見できる仕組みづくりを習得します。「人の判断」「行動の仕方」を学び、うっかりミスの未然防止スキルを高めます。

- 「ポカよけ」とは【演習】
- 人間の「ポカ」はどんなときにおきるか【G研究】
- 「ポカよけ」の仕組みづくり
- 事例に学び、ポカミス防止の演習をしよう

**購** 「CPP-A級」を受験する方のための対策セミナー

### CPP-A級試験対策セミナー

10/4(金)

CPP-A級を受験する方のための対策セミナーです。

- CPP-A級対象範囲を解説します

**生** 演習とグループ実習でスキル向上をはかる! 職場の問題解決に適用して、効率の良い、働きやすい職場をつくる!

### 「なぜなぜ分析」実践セミナー

11/27(水)

原因追究において論理的に考える際のポイントをわかりやすく解説します。

- 今、求められる「ものごとをうまく整理する力」【演習】
- 「なぜなぜ5回」の取組み方【演習】
- 事例研究 ~実際のケースで行う~ 【グループ実習】

**購** 調達業務の基礎が1日でよくわかる

### 調達基礎力向上セミナー

10/9(水)

調達・購買部門の役割から、バイヤーに求められる広範囲な知識のうち基礎力として身につけるべき内容を俯瞰してご説明します。

- 調達・購買の基本
- 調達・購買業務の基礎
- コスト削減の基礎
- 【応用編】調達・購買に必要な知識

**生** 医薬品製造現場の活性化表現をはかる

### 現場指導者育成コース

12/5(木)~12/6(金)

医薬品業界の方のみが参加されるので、日頃の課題や問題点を共有でき、解決へのヒントを探ります。変化の時代に求められるリーダーとなるための現場力を身につけましょう。

- リーダーの役割と管理ポイント【G研究】
- 目標づくりとチームワーク【G研究】
- 課題解決力をつける【G研究】
- 指導能力をつける【G研究】
- 【ロールプレイング】

**購** コスト分析・コストテーブルは「査定ツール」ではなく、「コスト削減ツール」

### コスト削減ツールとしての「コスト分析」セミナー

10/10(木)

「コスト削減につなげるバイヤーの知恵・工夫を盛り込む」コスト分析のやり方について、事例をあげて解説します。

- コスト分析とバイヤーの知恵・工夫
- コスト分析の得手、不得手
- 部品コストの構成要素
- 部品コストの分析手順
- 実践のコストテーブルの考え方
- コスト削減につなげる知恵・工夫

**生** ~ 段取り上手は仕事上手 ~

### ものづくり若手社員のための「仕事の上手な進め方」実践研修

12/10(火)

「段取り上手は仕事上手」の要点やツール、身近な事例の「段取り計画書」を作成して、準備の大切さを認識します。

- 段取りは仕事の基本【演習】
- 段取り上手は仕事上手【演習】【G研究】
- より良いやり方に学ぶ【演習】【G研究】
- 研修まとめとアクションプラン

**購** 開発購買推進の実践ポイントが学べる!

### 成果につながる 開発購買の進め方セミナー

10/29(火)

開発購買成功のために調達部門は良きコーディネーターになり、サプライヤーを含めた関連部門との連携を深めることが重要です。新たに開発購買に必要な視点と進め方及びツールを解説します。

- なぜ開発購買がうまくいかないのか
- 開発購買の進め方
- 開発購買はVE活動が基本
- ライフサイクルでのQCD最適化
- 開発購買に求められる分析能力・ツール
- 開発購買事例
- 開発購買成功の基盤

**生** 改善力を高めQCDSを向上させ、現場マネジメントのノウハウを体験型カリキュラムで体得する

### 製造現場のリーダーに求められる7つの見える化

12/11(水)

見える化を7つの視点でとらえ、現場のマネジメント力を高めるスキルやノウハウを、分かりやすくご説明いたします。

- 現場リーダーに求められる役割
- 「モノ」の見える化【演習】
- 「4M」の見える化【演習】
- 「QCDS」「情報」「日常管理」「方向性・思い」「全体・経営」の見える化
- ※ 受講特典：講師著書の進呈

**購** サプライヤー交渉を事例で学ぶ

### 購買交渉の理論と実践セミナー

10/30(水)

まず自己のタイプを認識することから始め、基本的な交渉理論を学んだ上で、より具体的な交渉事前準備や本交渉現場での留意点を解説していきます。最後に購買交渉の実例を取り上げ、ロールプレイングを通じて、購買交渉実践力の向上を図ります。

- 性格特性チェック
- 購買交渉理論
- 交渉の事前準備
- 本交渉
- 英語圏での交渉
- 中華圏での交渉
- 購買交渉実例

**生** QCストーリーと7つ道具を使いこなす!

### QC実践セミナー

12/16(月)

後付けの資料にならずに、日々の業務に役立つQC7つ道具の使い方を事例研究や演習を通じて習得していただけます。

- QCの問題解決アプローチとは【演習】
- 統計データの基本/層別
- QC7つ道具を理解し、使いこなす【事例研究・演習】
- QCストーリー作成を助ける論理的思考法【演習】

**購** 状況にあわせ最大限の効果を得る「サプライヤマネジメント」

### サプライヤ評価・サプライヤ戦略セミナー

11/19(火)

効果的な運用のキーとなる ①継続的・公正なサプライヤ評価 ②サプライヤシェアのコントロール、③社内への周知徹底を1日で集中的に学びます。

- 調達・購買部門の役割
- サプライヤのパフォーマンス評価
- サプライヤ収益マネジメント
- サプライヤ倒産リスクマネジメント

**生** ヒューマンエラーに強い職場づくり

### ヒューマンエラー防止研修

12/17(火)~12/18(水)

人がエラーを起こすメカニズムからみた作業のやりかた、エラー誘発要因を抽出し、要因を排除・緩和するマネジメントを行う手法を学びます。

- ヒューマンエラーの基礎知識
- 人の情報システムから見たヒューマンエラー発生
- ヒューマンエラーリスクマップ作成【演習】
- ヒューマンエラー要因の抽出【演習】
- 現状分析(時系列分析)【演習】
- ヒューマンエラー要因の抽出【演習】
- 対策の立案【演習】
- 今後に向けて

**購** 海外調達のスキルを基本から学ぶ

### 海外調達入門セミナー

11/20(水)

海外から製品を調達するスキルを基本から学びます。サプライヤとのコミュニケーションや、リスク・トラブル対応など、担当者が悩みやすい項目もしっかり解説します。

- 海外調達の必要性と重要性
- 海外調達のプロセス
- 海外サプライヤとのコミュニケーション
- 海外調達先とのトラブル事例や法律

**生** 製造現場の基礎が「わかる」と自身の仕事が「かわる」

### 新入社員・若手社員のための製造業基礎セミナー

12/17(火)~12/18(水)

モノづくりの現場で活躍する、製造部門・品質管理部門・生産管理部門・資材購買部門など、広く関係部門も含めてご参加いただけます。わかりやすく演習を通じて学びます。

- 現場で利益を生み出す
- 品質の意味を理解する
- 生産性を上げてコストを削減する
- 生産期間を短縮する狙いとは
- 問題を見つける4つの視点
- 問題解決には定石の手法を活かす
- 維持と改善の進め方

**購** 作る・鍛える・活用するの3ステップでデータが活きる

### コストテーブル作成・活用セミナー

11/28(木)

コストテーブルは、価格交渉において論理的根拠となるバイヤーの大きな武器です。実務でコストテーブルを多く登場させ、更新作業を進めることのできる実践的な手法をご紹介します。

- コストテーブルを作成する方法【演習】
- コストテーブルを鍛える方法【演習】
- コストテーブルを活用する方法【演習】
- コストテーブルを交渉に活用する方法【演習】
- コストテーブルを活用したバイヤーのスキルアップ【演習】

**ものづくり 公開セミナーガイド**

2019年度版

生産分野、購買・調達分野、開発・設計分野の研修プログラムをまとめた「ものづくり公開セミナーガイド(2019年度版)」もご紹介します。ご希望の方には無料でお送りしますので、下記までご連絡ください。

件名に「ものづくり公開セミナーガイド希望」と明記の上、希望部数、氏名、会社(団体)名、部署・役職、送付先住所、電話番号を明記の上、FAXあるいは、E-mailにてお送りください。

FAX: 06-4797-2051  
E-mail: jma-kansai@jma.or.jp

研修プログラム 2019.4.1~2020.3.31

### 2019 ものづくり 公開セミナーガイド

SEMINAR GUIDE

▶ 生産・購買・開発・設計

JMA 日本能率協会 関西事務所

### 講師派遣型研修サービス活動のご案内

JMA人材育成ソリューションに特化した講師派遣型研修、教育体系づくり等をご提供いたします。

こんなことでお悩みの方へおすすめします


- 自社の課題にあった内容で研修したい
- 外部講師を活用して、意識改革をしたい
- 部門・階層等に研修を実施して、一気に課題解決やスキルアップを図りたい
- 経験豊富な講師の話を聞きたい
- 社内講師では研修づらいテーマを実施したい
- 等

人材育成支援サービス

- 講師派遣型研修
- アセスメント評価
- 従業員意識調査 組織風土調査

まずはお気軽にお問い合わせください  
一般社団法人日本能率協会 関西事務所  
〒530-0001 大阪市北区梅田2-2-22 ハービスENTオフィスタワー19階 TEL:06(4797)2050

<p>関西開催 公開セミナー (2019年10月~12月開催) 一覧</p> <p style="text-align: right;">詳細・お申込みは、<a href="https://school.jma.or.jp/">https://school.jma.or.jp/</a></p>	
<p><b>購</b> 知識と経験の豊富さが信頼につながる</p> <p><b>中堅バイヤー実践力強化セミナー</b></p> <p>12/2(月)</p> <p>自他ともに認められる実力を伴ったバイヤーになるために、ワンランク上の実践領域テーマを体系的に学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 中堅バイヤーへの期待</li> <li>■ 交渉力の向上</li> <li>■ 取引先の評価</li> <li>■ 取引先の倒産</li> <li>■ 海外出張・海外赴任</li> </ul>	<p><b>購</b> サプライヤからの値上げ要求に対する適切な対応方法</p> <p><b>「値上げ要求」対策セミナー</b></p> <p>12/11(水)</p> <p>良好な関係を維持しながら、バイヤー企業側の事業損益への影響を最小にすることを目指す考え方を解説します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 値上げ対応準備</li> <li>■ 値上げ実務対応</li> <li>■ 値上げ対応ケーススタディ</li> <li>■ 値上げ要求対応の「成果」を獲得し活用する</li> </ul>
<p><b>購</b> これだけは知って、業務にあたりたい</p> <p><b>新任バイヤー早期戦力化セミナー</b></p> <p>12/6(金)</p> <p>調達経験の浅い方、異動で他部門から来られた方など向けのプログラムです。調達知識の基礎をしっかりと習得できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 早期戦力化のために</li> <li>■ 契約書の構成と意味</li> <li>■ 下請法と実務上の留意点</li> <li>■ 決算書の読み方</li> <li>■ 見積書の査定</li> </ul>	<p><b>購</b> 調達担当者が真に必要な本当の交渉力</p> <p><b>調達担当者のための交渉力基礎習得セミナー</b></p> <p>12/13(金)</p> <p>テクニックを駆使する「交渉術」だけではなく、交渉プロセスを管理し、創造的な交渉結果を実現する「交渉力」を習得します。演習を多く設けた実践さながらのセミナーです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 交渉とは何か</li> <li>■ 交渉の種類を理解する</li> <li>■ 交渉の基本、交渉の種類別対応策を学ぶ</li> <li>■ 交渉戦術を学ぶ</li> </ul>
<p><b>購</b> 開発設計部門・サプライヤーとの連携手法を体感して学ぶ</p> <p><b>はじめての開発購買推進セミナー</b></p> <p>12/9(月)</p> <p>「開発設計部門の巻き込みの方法・手順」と、開発設計部門から見た、「頼りにしたい調達・購買部門と担当者」に求められるスキルとリーダーシップを習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 開発購買とは</li> <li>■ 開発設計部門との連携</li> <li>■ サプライヤーとの協創</li> <li>■ 【演習】BMSを活用した設計・サプライヤーとの連携</li> <li>■ 開発購買力の向上策</li> </ul>	<p><b>購</b> 「CPP-B級」を受験する方のための対策セミナー</p> <p><b>CPP-B級試験対策セミナー</b></p> <p>12/17(火)~12/18(水)</p> <p>テキストの重要35ポイントを解説し、CPP-B級に合格する力をつけます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 調達マネジメントガイド</li> <li>■ 調達プロフェッショナル 知識ガイド1</li> <li>■ 調達プロフェッショナル 知識ガイド2</li> <li>■ 調達プロフェッショナル 知識ガイド3</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>無料説明会のご案内</b></p> <p style="text-align: center;"><b>外国籍社員が活躍するための教育体系・研修プログラム説明会</b></p> <p style="text-align: right;">福岡開催</p> <p>企業における外国籍社員は更なる増加が見込まれている中、外国籍社員の早期離職や低い定着率などが表すように、企業の受入れ態勢づくりや制度設計、日本人マネジメント層の意識改革には多くの課題があります。本説明会では、外国籍社員が定着し、活躍するために必要な「教育体系・研修プログラム」を中心に伝えたい。そして、研修企画担当者や外国籍社員の教育担当者の方に役立ついただける研修・サービスを紹介いたします。</p> <p>日時: 2019年9月26日(木) 14時30分~17時00分 会場: リファレンス駅東ビル (福岡市博多区) 対象: 人事部・人材開発部門の研修企画ご担当の方 外国籍社員の教育・育成ご担当の方 組織開発部門等でダイバーシティ担当の方</p> <p>内容 ・外国籍社員が活躍する職場とは ・外国人材に必要な教育体系とキャリアパス ・外国籍社員向けの研修プログラム ・日本人社員向けの異文化理解プログラム ・個別相談 (16:30~17:00)</p> <p>講師: 一般社団法人キャリアマネジメント研究所 代表理事 千葉 祐大 氏</p> <p>申込・詳細は&gt;&gt;&gt; <a href="https://www.jma.or.jp/kansai/">JMA関西</a> <input type="button" value="検索"/> <a href="https://www.jma.or.jp/kansai/">https://www.jma.or.jp/kansai/</a></p>	<p style="text-align: center;"><b>お申込・詳細は、ホームページまで</b></p> <p>セミナーへのご参加の場合は、JMAマネジメントスクールのホームページよりお申し込みください。また、プログラム詳細や参加料、4月以降の開催日程はホームページでご確認いただけます。</p> <p style="text-align: center;"><b>参加申込先</b> JMAマネジメントスクール 一般社団法人日本能率協会</p> <p>FAX: 03 (3434) 5505 TEL: 03 (3434) 6271 E-mail: seminar@jma.or.jp 〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22 (受付時間) 月~金曜日 9:00~17:00 (ただし祝日を除く)</p> <p>詳しくは <input type="button" value="JMAマネジメントスクール"/> <input type="button" value="検索"/> <a href="https://school.jma.or.jp/">https://school.jma.or.jp/</a></p> <p style="text-align: center;"><b>講師派遣の問い合わせ先</b></p> <p>各研修は、各社に講師を派遣して社内研修として開催できます。研修プログラムは、各社の希望に合わせてカスタマイズしますので、社内研修をご検討の方はお気軽にお問い合わせください。 お問合せ: 関西事務所 TEL: 06 (4797) 2050</p>



**JMA  
マネジメント  
講演会**

## 『AI革命で経営が変わる』

### デジタルトランスフォーメーションで「働き方」はどう変わるか

**法人会員  
参加無料**

超少子高齢化の日本では、生産年齢人口の減少を踏まえた対策が急がれています。多くの企業では「働き方改革」として、労働生産性の向上に取り組んでいますが、今後ますます、少ない労働力でより付加価値の高い製品やサービスを提供するかが課題となってきます。

第4次産業革命(インダストリー4.0)の流れの中で、デジタルトランスフォーメーション(DX)は、経済や社会にどのようなインパクト与え、産業構造や就業構造はどう変革していくのか。

今回の講演では、2010年よりAI事業化を模索し、現在、最先端の人工知能技術を自然言語処理に応用し、ホワイトカラーの労働生産性の飛躍的な向上を実現するAIソリューションを提供している石田正樹氏に解説していただきます。

顧客問合せにAIを導入し、1年後に全体の3割を処理するまでになるなど、劇的な結果が出た日本企業の事例もご紹介いたします。一方、過度な期待やデータ不足、間違った使い方で失敗するケースもあるため、導入時の注意点など経営層に必要なコツもお伝えいたします。

**【日時】 2019年9月30日(月) 15:00~17:30 (受付14:40~)**  
〔ご講演〕 15:00~17:00 〔名刺交換・情報交流会〕 17:00~17:30

<ご講演内容>

- ・AIの現状
- ・何故AIが必要か
- ・事例紹介
- ・AI革命 Digital Transformation (DX) と望まれる人材像
- ・質疑応答

**【会場】** 一般社団法人日本能率協会 関西事務所 研修室

**【参加料】** 法人会員企業: 無料 / 会員外企業: 有料 (¥20,000/1名 税別)

**【対象】** 経営者、経営幹部、経営企画、人事部門など全社課題についてご関係のある方々 (定員40名 定員に達し次第受付締め切り)  
※原則、本テーマにご興味をお持ちの方はどなたでもご参加いただけます。

**■ 講師ご紹介 ■**

(株)エーアイスクエア 代表取締役 **石田 正樹 氏**

ミサワホーム総合研究所市場調査室新規事業企画を経て、1997年にムービーテレビジョン執行役員。  
2008年に富士ソフト取締役映像事業、新規事業を担当。  
2010年よりAI事業化を模索し、2015年12月にエーアイスクエアを設立。  
自然言語処理に特化した独自AIエンジンを開発提供。RPA(Robotic Process Automation)センターをアキバに開設。最新AIを駆使した日本語処理エンジンによる革新的な業務効率向上を実現し日本の労働生産性を高める事がミッション。  
国立大学弘前大学 研究・イノベーション推進機構研究戦略アドバイザー  
著書: 『21世紀の生活トレンド』プレジデント社

**■ 内容詳細・お申込み ■**  
小会ホームページ <https://jma-member.com/category/manage/> より

### 事務局通信

先般、長期コース「タレントマネジメント研究会」の企画発表会として「データ・ドリブン人事戦略とは」を開催しましたが、デジタルトランスフォーメーションが社会や働き方をどう変えていくのかに注目が高まっています。9月30日のマネジメント講演会『AI革命で経営が変わる』をはじめ、これからも最新テーマの企画を提供してまいります。最新情報はホームページ等でお知らせいたしますので、ぜひご注目ください。

### お問合せ先

一般社団法人 日本能率協会 経営・人材革新センター 関西事務所

〒530-0001 大阪市北区梅田2-2-22 ハービスENTオフィスタワー 19階  
TEL: 06-4797-2050 FAX: 06-4797-2051  
URL: <https://www.jma.or.jp/kansai>